

ASEAN 人造りプロジェクト

タイ国プライマリー・ヘルス・ケア訓練センター・プロジェクト

計画打合せ調査団報告書

平成元年 4 月

国際協力事業団

医療協力部

1966z

JICA LIBRARY



1076335(7)

ASEAN 人造りプロジェクト

タイ国プライマリー・ヘルス・ケア訓練センター・プロジェクト

計画打合せ調査団報告書

平成元年 4 月

国際協力事業団

医療協力部

国際協力事業団

19662

序 文

タイ国プライマリー・ヘルス・ケア訓練センター・プロジェクトは、ASEAN地域の人造りセンター・プロジェクトの一つとしてタイ国及びASEAN各国のプライマリー・ヘルス・ケア（PHC）を推進するための人材の養成、研究開発、モデル地区におけるPHC手法の開発等を行ない、各国の保健衛生の向上に寄与するため、昭和57年10月から5ヶ年計画にて開始された。昭和62年6月には、エバリュエーション調査団が派遣され、本プロジェクトの2ヶ年間の延長が両国政府に対し示唆され、同年9月には、2年間の延長R/Dに署名された。

今次計画打合せ調査団は、延長後の協力実績をふまえ、今後プロジェクト終了までの協力計画を策定するために、小野寺伸夫厚生省国立公衆衛生院衛生行政学部長を団長に昭和63年8月5日から8月12日まで派遣された。

本報告書は、上記調査団の調査結果をとりまとめたものである。

ここに調査団派遣にご協力いただいた関係者各位に対し、深甚なる謝意を表するものである。

平成元年4月

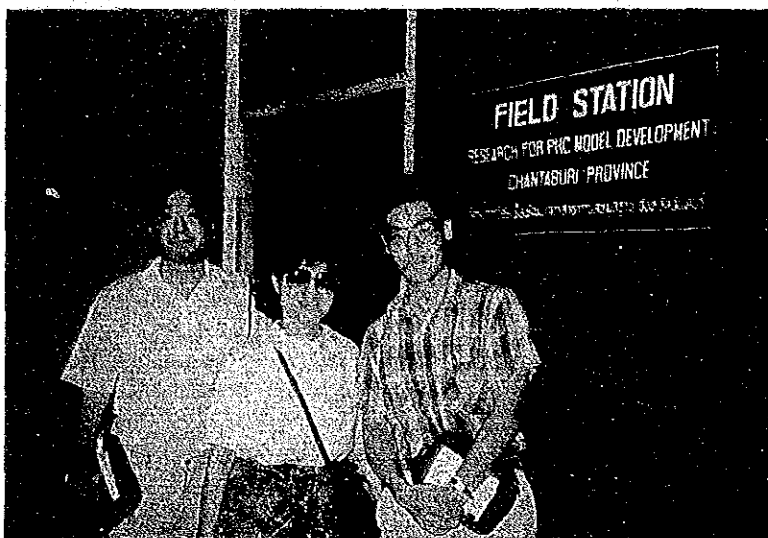
国際協力事業団

理事 西野 世界

目 次

序 文 写 真 目 次

1. 計画打合せ調査団の派遣	1
1-1 派遣の経緯と目的	1
1-2 調査団の構成	2
1-3 調査日程・主要面談者	2
2. 調査結果の要約（総括）	5
3. プロジェクトの進捗状況	6
3-1 研修事業	6
3-2 調査研究事業	6
3-3 モデル開発事業	7
3-4 Information & Documentation	8
4. 今後の協力計画（活動計画、専門家派遣、研修員受入れ、機材供与）	11
4-1 協力計画全般について	11
4-2 分野別協力計画	11
a. 研修事業	11
b. 調査研究事業	12
c. モデル開発事業	12
d. Information & Documentation	12
e. RTC	14
5. ミニッツについて	15
6. 調査団所見	16
7. その他	17
附属資料 1. ミニッツ	
2. Report to JICA Mission	
3. Budget Proposal	



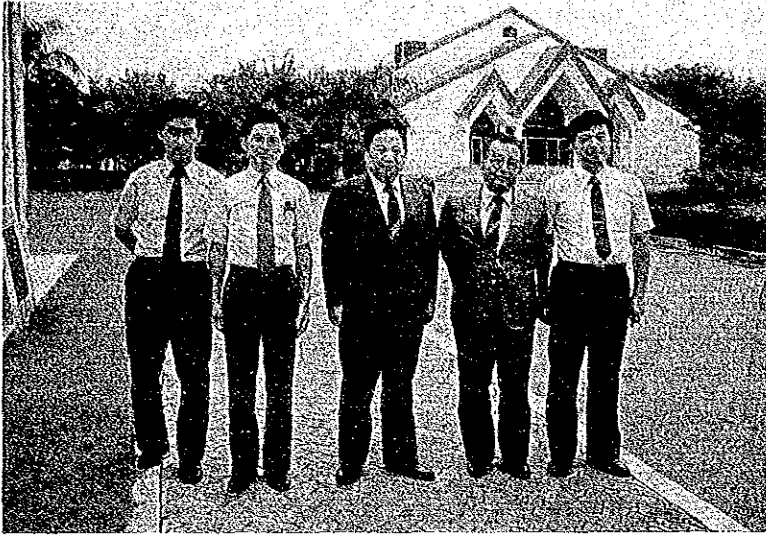
チャントブリ県プラボックラ
オ病院モデル開発事務所にて
左より山本団員、Ms. チョン
コロニー、渡辺（学）団員



チャントブリ県サナムチャイ
タンボン
ヘルス・ポスト

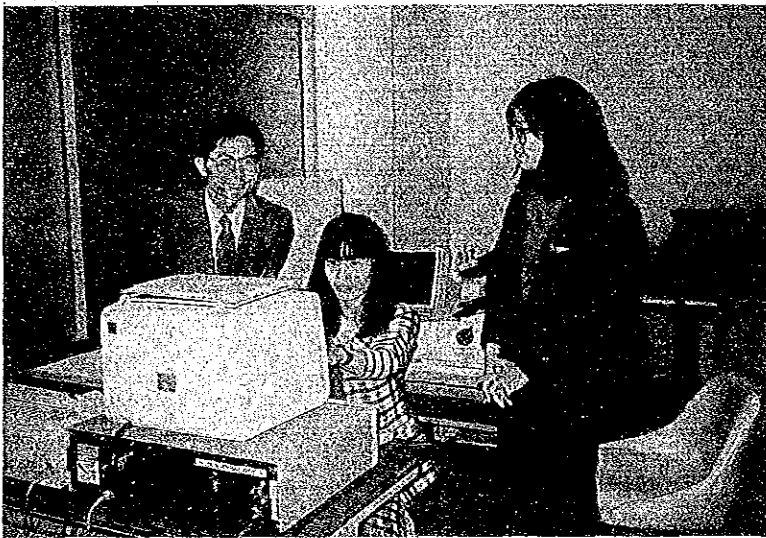


チャントブリ県サナムチャイ
タンボン小学校わきの水がめ
雨水をあつめ安全な水を確保
している

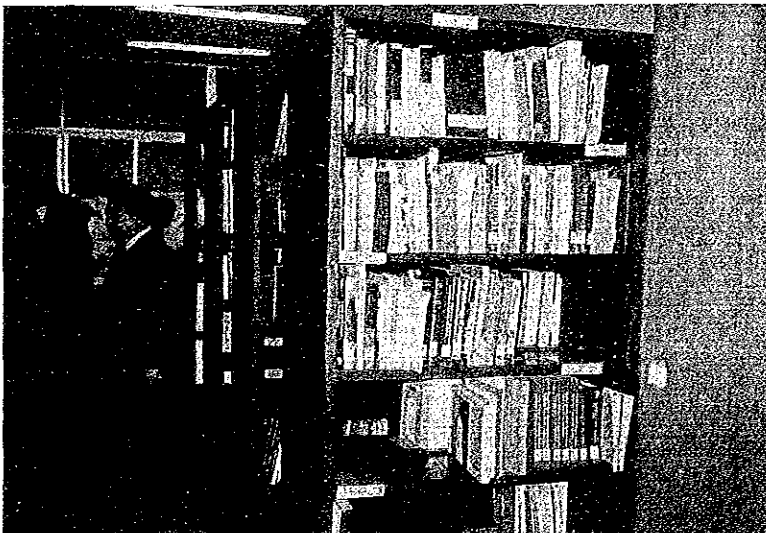


マヒドン大学

ATC 玄関前にて調査団メンバー左より渡辺（学）団員，渡辺（征）団員，小野寺団長，豊川団員，山本団員



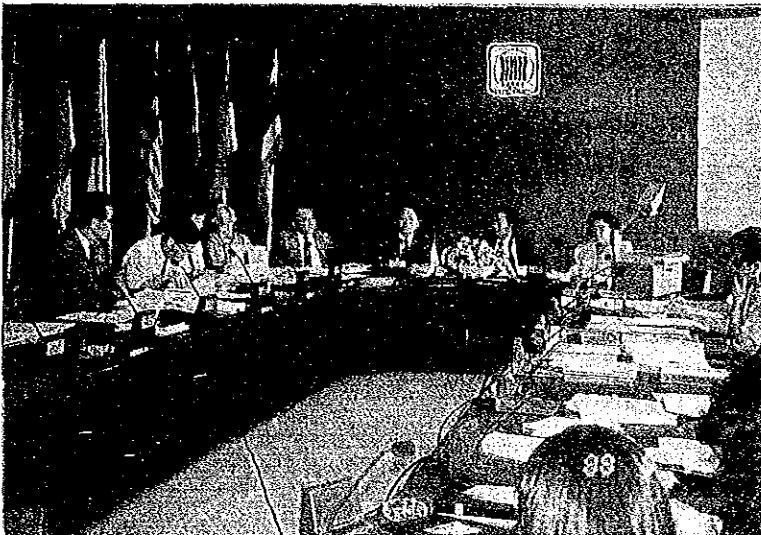
ATC コンピュータールーム



ATC 図書室



JICA事務所にて打合せ



ATCにて全体協議



マヒドン大学シラー病院学長
室にてミニッツ署名 左より、
Dr. ソマーツ、クラッセ ATC
所長、クライシッド副学長、
小野寺団長、鈴木調整員、豊
川団員、渡辺（征）団員

1. 計画打合せ調査団の派遣

1-1 派遣の経緯と目的

タイ国プライマリー・ヘルス・ケア訓練センター・プロジェクトは、アセアン人造りプロジェクトの1つとして、プライマリー・ヘルス・ケア（Primary Health Care: PHC）にかかる人材の育成・調査研究・モデル地区における手法の開発を目的に、昭和57年10月に5年計画で開始された。昭和62年6月には、エバリュエーション調査団が派遣され、2年間の延長が示唆された。これを受けて、同年8月にタイ側はプロジェクトの延長を要請越し、9月には2年間の延長R/Dに署名された。この中で、延長期間中は、1) 国際研修と国際セミナー、2) モデル開発事業、3) 調査研究の取りまとめ、4) 情報の取りまとめおよび活用の4分野に対し引続き協力を行なうこととなった。

一方、プロジェクト実施期間であるマヒドン大学アセアン・プライマリー・ヘルス・ケア訓練センター（ATC）においては、国際研修を通じ、WHO、UNICEF等国際機関およびNGOとの関係が作られており、さらに、ATCの活動は、研修部門、モデル開発部門、研究部門のどれを取り上げても既にタイ国内の他のセンター（例えば、公衆衛生省PHC課、麻薬取締局、仏教寺院、他大学等）との関係が行なわれており、また、関係していかなければ、ATCの今後の発展が見込めない状況となっている。

かような状況の中で、ATCの役割は、PHCに係る各プロジェクトをプログラムとして運営し、リーダーシップを取っていくことにあり、その情報の取りまとめ部門として、インフォメーション・ドキュメンテーション部門が存在している。

しかしながら、このような情報システム管理（Management Information System = MIS）はほとんど具体化しておらず、実行に移すに当たって、今後の具体的日本側協力計画案を策定するために、62年度プロジェクト・リーダー会議において、国内委員会の下に、小野寺国内委員を座長とし、情報関係専門家を中心とした作業部会が結成され、今後の方向性が探られた。

その結果、ATCは将来的にはASEAN各国に対するPHCのクリアリングハウス（各種情報が集中し、さらにそこから情報が提供される機関）を目指す。ただし、残り協力期間内においては、以下のようなより具体的成果を上げることが目標とし、これらの具体的成果が、MISを構築し、ATCがクリアリングハウスとなるための第一歩であることを作業部会で確認した。

具体的成果

- 1) 過去の情報の整理に基づく、PHCコーステキストの作成
- 2) 教科書としてのPHC関係A/V資料の作成
- 3) International Journal on PHCの作成
- 4) 図書館情報検索システムの構築

5) PHC用語集の作成

6) ATC、地方PHC研修センター(RTC)の職員を中心とした情報処理能力の向上

このような作業部会の報告を受けて、今回計画打合せ調査団を派遣し、過去の協力内容のレビューを行ない、それを評価したうえでプロジェクト終了までの協力計画を策定することとなった。

1-2 調査団の構成

団 長	小野寺 伸 夫	総括	国立公衆衛生院衛生行政学部長
団 員	豊 川 裕 之	公衆衛生	東邦大学医学部公衆衛生学教授
団 員	渡 辺 征 夫	情報管理	国立公衆衛生院地域環境衛生学部環境評価室長
団 員	山 本 幸 一	衛生行政	厚生省大臣官房国際課係長
団 員	渡 辺 学	業務調整	国際協力事業団医療協力部医療協力課

1-3 調査日程

月 日	曜日	内 容
8月5日	金	山本団員・渡辺(学)団員 成田発(1250) バンコク着(1655) JL717
6日	土	8:00 バンコク発 12:00 チャンタブリ着 午後 サナムチャイ・タンボン エビの養殖場を視察 Dr. プンジャム、Ms. チョンコロニー
7日	日	9:10 チャンタブリ県庁 10:00 バンサカウ・タンボン 10:50 プラコップコラウ病院(Provincial Hospital) Dr. ソマーツ、Ms. チョンコロニー 11:30 チャンタブリ発 18:00 バンコク着 小野寺団長・豊川団員・渡辺(征)団員 成田発(1250) バンコク着(1655) JL717

8月7日	日	夜 調査団、専門家内にて打合せ
8日	月	9:00 JICA事務所にて打合せ 日野職員、大使館岩野書記官 日本側ミニッツ案作成 11:30 所長表敬 13:45 公衆衛生省表敬 Dr. ティラ次官補、Dr. ジャムルーンPHC課長 14:30 ATCにて団内打合せ 15:00 ATC視察 ナット学長表敬 16:00 Dr. オラピンATC副所長と打合せ
9日	火	9:30 ATCにて団内打合せ 10:00 ATCと第1回協議 タイ側 副学長 Dr. クライシッド ATC副所長 Dr. オラピン(議長) ATC職員 調査の目的: 小野寺団長 進捗状況報告・今後のタイ側計画案: ATC各課長 昼食 ATCによる招待 14:20 タイ側ローカルコスト負担要請に対する討議 日本側ミニッツ案の提示 夜 公衆衛生省医務局長と懇談
10日	水	9:30 ATCにて団内打合せ 10:00 全体会議 タイ側 ATC所長 Dr. クラッセ以下ATC職員 DTEC Mr. ケジャ JICA日野職員 大使館岩野書記官 公衆衛生省PHC課は欠席 日本側ミニッツ案の検討 インターナショナル・シンポジウムの開催について専門 家派遣要請書について

8月10日	水	<p>13:30 各部門別個別会議</p> <p>各部門別の今後の協力計画の策定</p> <p>研修事業 豊川団員、Dr. オラピン、Dr. ソマーズ</p> <p>研究事業 豊川団員、Dr. オラタイ</p> <p>モデル開発 小野寺団長、山本団員、Dr. ソマーズ</p> <p>I & D 渡辺（征）団員、田口専門家、Ms. ウィララート、Dr. オラピン、Ms. ベンジャワン</p> <p>渡辺（学）団員はミニッツ作成作業</p>
11日	木	<p>9:30 A T Cにてミニッツ最終読み合わせ</p> <p>11:30 マヒドン大学付属シラー病院にてミニッツ署名</p> <p>日本側 小野寺団長</p> <p>タイ側 ナット学長代理クライシッド副学長</p> <p>A T Cクラスセ所長</p> <p>昼 クラッセ所長と懇談</p> <p>15:30 J I C Aにて報告</p> <p>齊藤所長、日野職員、大使館岩野書記官</p>
12日	金	<p>バンコク発（10:30） 成田着（18:25） T G 7 4 0</p>

2. 調査結果の要約（総括）

1981年1月、当時の鈴木善幸首相がASEAN諸国歴訪に際し、ASEAN人づくりプロジェクト構想を提示した。この構想を基盤として1982年6月、無償資金協力によるATC及びARTCの建設、さらに、同年10月技術協力の実施についての合意がなされた。本プロジェクトの協力期間は1982年10月1日から1987年9月30日までとなっていたが、1987年6月派遣されたエバリュエーション調査団の意見及びタイ王国からの延長要請を踏まえ、同年9月引続き2年間延長のR/Dの署名がなされた。

本調査団はその後の活動状況を把握するとともに、プロジェクト終了（1989年9月30日）までの協力計画を策定すべく派遣がなされた。

本プロジェクトは、今日、世界の人々の健康を守り育てる中心課題であるPHC発展をとらえ、目的を達成すべく多様にして具体的な企画を着実に推進し、成功裡に推移している。さらに、より充実した内容を整備するとともに、技術移転が的確に可能となりうる条件を満たすためには、プロジェクトの本質を踏まえた対応が必要とされる。このことから、タイ側の活動方針を事前に把握するとともに、国内委員会の開催及び同委員会作業部会を設置し計画打合せの事前検討が数度に亘って実施された。さらに、本プロジェクト・チームリーダーとして西岡氏が長期専門家として派遣される時期を同じくするとともに、既に派遣されている鈴木、田口両長期専門家とともに今後の重要な役割を支援すべき内容を合せ持っている。

本プロジェクトはタイ国民はもとよりASEAN諸国の人々、さらには世界の人々の健康向上の基本政策に基盤を置いている。さらに、タイ国民の福祉及び生活を高める基本戦略として、「QUALITY OF LIFE」の提唱がなされ、それ等の対応が包含されている。本プロジェクトの発展過程を見るとき、当初においてはPHC発展を意図しつつも、PHCの紹介及び考え方の検討が軸をしめていたが、具体的な活動を推進する中にPHC発展の基本構造を直視するとともに、PHC人材開発の中核ともなるべきリーダーシップ開発への方向を新たにしているなど進捗状況の成果を受止めることができる。

さらに、本プロジェクトに対するわが国の技術協力は両国間の共通理解と国際協力を推進するに当たっての基本理念を踏まえ、専門家派遣、研修員の受入れ、機材供与、ローカル・コストの負担などを通じ、教育訓練・研究開発・地域モデル開発、及びインフォメーション・ドキュメンテーションの各部門が着実に充実強化していると評価して良いであろう。

3. プロジェクトの進捗状況

3-1 研修部門の現状

本プロジェクトの基本部門として初年度より計画が進行した研修部門は国内研修・国際研修共に順調に進捗している。タイ側では、Assoc. Prof. Dr. Orapin, Asst. Prof. Dr. Som-archが直接の担当責任者である。

1. 国内研修

国内研修は本年次では6コース（於ATC）が計画されている。その回数と研修内容・カリキュラムについては既に実績が認められるところである。

〔注：Minutes, Annex 2A-I, 1参照〕

2. 国際研修

ASEAN諸国（ブルネイを含む）より、プライマリ・ヘルス・ケアの中堅幹部以上の人材を約1ヶ月にわたってATC（マヒドン大学サラヤ・キャンパス）において研修する。ただし、1コースの計画予定である。この研修も好評である。

〔注：Minutes, Annex 2A-I, 2参照〕

3. 国際セミナー（International Consultative Meeting）

ASEAN諸国の指導者ないし上級幹部を対象にして開催されるPHCに関する国際セミナーは今年度は3月を予定し、会期は5日としている。このセミナーも実績があり、賑やかに有効裡に実施されると予測できる。

〔注：Minutes, Annex 2A-I, 3参照〕

4. 国際シンポジウム（International Symposium on PHC/ATC）

本実施調査派遣団は、本プロジェクトを完結する幕引きのための行事として国際シンポジウムの開催を提案した。マヒドン大学側も、これを諒解し、本プロジェクトのフィナーレを飾るために、もちろん本プロジェクトの成果を公知せしめるためであるが、国際シンポジウムの開催を諒承した。時期は昭和64年7～8月頃になるので、来年次予算枠の中で処理されるものであるけれども、準備は既に始められている必要がある。

〔注：Minutes Attachment 4 およびAnnex 2B参照〕

3-2 研究部門の現状

研究部門の担当者が前任者 Dr. Santhatの社会学部長昇任に伴う交替により、今回よりDr. Orathai (Assoc. Prof.)が就任した。社会学出身で人口・家族計画等の専門家である。Dr. Orapinと Dr. Orathaiが研究部門の討議に関する直接の相手であった。

研究部門については、研修部門の場合と同様に、まとめと評価を主題とする日本側の基本姿勢をタイ側も十分に諒解して、以下の2点の合意をみた。

1. 研究テーマの数を昨年より削減して5題とする。その内容も、新規に研究を開始するものではなく、本プロジェクトのこれまでの研究・研修・モデル地域活動などを取り纏めたり、完成させたりするためのものであること。

2. 研究援助額（1件当りの全額）も上記の研究内容であるから削減する。

なお、現在（調査団の訪タイ時）では、研究課題募集中であり、本年10月には研究課題選定委員会（委員長はDr. Krasae所長）によって選定される。

〔注：Minutes のAnnex 2A-II、同2Cを参照〕

3-3 モデル開発事業

チャントブリ県におけるモデル開発事業

1985年1月以来、バンコックの南東240キロメートルに位置するチャントブリ県でモデル開発事業を実施中である。

モデル開発事業の特徴は新しいタイプの保健医療従事者としての、Graduate Health Volunteers（GHV）の養成・活用にある。このGHVはPHCの向上のために、保健所を基盤にして行政の立場、住民の立場で地域保健活動を展開するものである。

1) プロジェクトの目的

- ・ PHCにおいて maternal and child health（MCH 母子保健）と essential medical care（EMC 基本的医療）活動の推進のためのモデル開発
- ・ PHCと地域開発のために、GHVを活用することの可能性、効果性、有効性の研究
- ・ PHCの施設、管理、評価に必要な情報管理システムの研究
- ・ チャントブリ県において、PHCの実施向上が社会経済文化に与える影響の研究

2) プロジェクトの活動

- ・ PHCサービスにおけるいろいろなモデルの考え方や方法は、GHVの活用により取られる。
- ・ GHVのトレーニング
- ・ 研究開発
- ・ セミナー
- ・ モニタリングと評価

3) プロジェクトの効果

チャントブリ県におけるモデル開発は次のような効果があげられている。

- ・ 地域において、MCHとEMCを重点とするPHCのモデルとなる。
- ・ GHVの養成訓練に適した方法やカリキュラムが開発される。さらに、PHCや地域開発を推進調整していくためのGHVの機能、役割、限界などがあきらかにされる。
- ・ PHCや地域開発の企画、実施、評価に必要な情報の提供ができる。

- ・ G H V の養成訓練者は、初年度15人、2年度14人、3年度14人であり、チャンタブリ県には現在2人の訓練者が残り活動を行っている。

4) モデル開発の課題

- ・ G H V は、大学新卒の若者であるがベテランの P H C ワーカーとの関係、役割分担や、G H V の農村地域の住民、特に部落の長老への指導、教育が十分受け入れられるか。
- ・ G H V は新しい保健職者であるため、医師、看護婦、助産婦等と共働きできるか。
- ・ J I C A プロジェクト終了後、G H V 採用に必要な経費が確保できるか。
- ・ G H V 終了後のチャンタブリ県に定着する人員の確保ができるか。

3-4 Information & Documentation

本部門の役割は、情報収集、情報宣伝を通して Primary Health Care (P H C) を発展させることである。そのために、本部門には、Computer、Library、Audio-Visualの3室が設けられている。

昨年6月、本プロジェクトを延長する際、本部門の活動の基本的な考えとして下記の4点が指摘されている。すなわち、

- ① A T C / R T C 間のネットワークの充実
- ② A V 技術の開発
- ③ 保健衛生の情報処理技術の開発
- ④ 図書館の充実

等である。

本部門における以後の活動は、この基本的な考えにほぼ沿って進められており、この期間に派遣された短期専門家の提言もよく生かされている。すなわち、

① Computer室

パソコンに係わるハード、ソフトの整備がたいへんに充実してきたこと。それに伴い多様な要望に答えられるようになってきたこと。それに担当者の変更もあり、従来よりも A T C 内部での交流が増して、所内全体の情報処理能力が増していること。

② Library 室

いくつかの新たな分類コードを導入するなど、以前に増して情報処理の概念が出版物の管理に生かされるようになったこと。外部との交流を目指すようになってきたこと。

③ Audio-Visual 室

制作上の問題点を A T C の担当者自身が判ってきたこと。計画的に制作活動ができるようになったこと。

昨年の調査団以後の、本部門における具体的活動を室ごとに要約すると以下ようになる。

a. Computer室

① プログラム開発；会計・経理関連、物品管理関連、人事関連、研修生管理関連

② A T Cの職員に対して3回の講習；

Administration Packageの利用法 (1988, Jan. 4 weeks, 4 Persons)

パソコン利用の基礎 (1988, June 2 weeks, 16 Persons)

タイ語と英語のWord Processing (1988, July, 2 weeks, 16 Persons)

③ M P H Mコースの学生へのコンピュータ及びその利用について助言。

④ ハードウェア、ソフトウェアの整備；

IBM PC/AT(1), IBM PC/XT ADC COMPAT(2), IBM PC/XT ACER 500+D COMPAT(2),

IBM PC/XT ACER 500+E COMPAT(5), IBM PS/2 MODEL60(1), PRINTER(7), DATA

BASE SOFT & so on.

⑤ チャンタブリ・モデル開発等、種々のデータ入力のデザインと実務。

b. Library 室

① 出版物の収集と管理；

実績 (1982~1988)

	タイ語	英語	総計
単行本	1577	1559	3136
雑誌/NEWS-LETTER	85	59	144
A/V	217	50	267

② 分類；主な分類コード

Anglo-American Cataloging Rules II (AACR II), Medical Subject Headings (MeSH), POPIN Thesaurus.

③ 外部との情報交換、主な交換先；

Central Library, Section Library in Mahidol Univ., Ministry of Public Health, (ESCAP, UNICEF, AIT WHO, & OTHERS).

④ 広報活動；

新着のNews, Bulletins, BooksなどのA T C職員学生への広報、外部へのMeetingの広報；"Information Network Systems with Quality of Life", July 20, 1987.

c. Audio-Visual室

① A/V資料の収集

② A/V資料の作成

実績 (April 1987 - March 1988)

項 目	完成した数
PHC 関連ビデオ	5
PHC 関連テープ	8
セミナー / Workshop	2
セミナー / 研修会 / 会議 / 催し物などの記録	多数

しかし、当然、各室ともいくつかの問題を有している。それらの主要なものを列挙すると；

a. Computer 室

- ① ATC や RTC でのパソコン利用体制が十分ではない。
- ② 担当物が他の部門を指導できるような十分な技能や経験に乏しい。

b. Library 室

- ① 蔵書が乏しい。
- ② 蔵書の利用が少ない。

c. Audio-Visual 室

- ① 技能不足で、独自のビデオを制作できる体制にない。
- ② 機材で不足している。

4. 今後の協力計画

4-1 協力計画全般について

1) 1988年度（昭和63年会計年度）

(1) 教育訓練

国内教育訓練についてはタイ側独自で推進する方向づけを持ちつつも、これまで技術協力を実施してきた国内研修、国際研修、及び国際セミナーは従来通り協力する。

(2) 研究開発

これまでの研究のフォローアップ及びエバリュエーションを行うとともにPHCジャーナルの発刊、研究手法に関するワークショップの開催について協力する。研究課題については集約化された選定課題を対象とする。

(3) モデル開発

GHVの活動成果を踏まえ、その延長路線としてより地域社会への定着と積極活動を考慮したGRH (Graduated Return Home Volunteers) の育成及びPHC手法の開発の協力を通じ、モデル開発の成果のとりまとめを行う。

(4) インフォメーション及びドキュメンテーション

過去の資料整理と教材作製の具体的方策をとらえ視聴覚教材及びCAIなどの教材を制作するとともに、PHC用語集、図書館検索システムの開発、及び情報処理技術向上ワークショップ開催などの協力を行う。

2) 1989年度（昭和64年4月1日～同年9月30日）

本プロジェクトの最終段階として国際シンポジウムを開催することについて両者合意したが、シンポジウムの開催方策及びその他の活動についての詳細は長期専門家を通じるなど事後の協議によることとした。

4-2 分野別協力計画

a. 研修部門

来年度は9月30日を以て終了するので、半年分しか予算が組めない。かつ、本プロジェクトが成功裡に終了し、第三国研修も既に並行して実施されているので、本プロジェクトは将に総仕上げの段階に入っている。この点についてタイ国側も十分に諒解している。

その諒解に立って、研修部門の技術援助とlocal cost援助もまとめと評価のためのものに限定される。ただし、国際シンポジウムは確かにまとめと評価と性格以上のものも含んでいるけれども、特別に協力する旨を伝えてある。

〔注：Minutes Annex 3 参照〕

b. 研究部門

研究部門についても全く同様の条件下で協力される。まとめと評価の一環として International Journal に研究成果（英文）を収録して発行することについて協力を惜しまない旨を伝えた。タイ国側もこれを十分に諒承した。

〔注：Minutes Annex 3 参照〕

c. モデル開発事業

過去2年間にわたり行なわれたGHV育成及びPHC手法の開発等の実績をふまえ、今年度からGRH (Graduate Return Home Volunteers) によるモデル開発を実施中である。

GRHとは農村出身の大学卒業生で、都会にいても就職できないで自分の故郷に帰る傾向が出始めている。これらの者を手ぶらで帰すのではなく、ATC/PHCでPHCとBasic Minimum Needs (BMN) について基本的なことを訓練して帰す。

彼らは、自分の村、自分の家で、農業や商業を営みながら全くのpart time non-paid Volunteersとして、PHC、BMNの為に働く、ATC/PHCのresearch部から彼らの村へ出かけてその影響を調査し、その結果をinformation & documentation部が情報処理を行う。このようにしてATC/PHCの各部門のチーム・ワークが取れた活動が行われる。

・カリキュラム

教育期間は2年間で最初に各種教育を受けた後、実際に村に入り各種活動を行いながら教育を受ける。

ATC/PHCでPHC、BMNの基礎教育を2週間行い、その後県庁で基礎教育を2週間受ける。1週間かけて発展を遂げている場所をスタデー・ツアーする。その後、活動を行う各村に入り村の各種状況を調査し、自分なりの今後の活動計画を作成しATC/PHCに提出をする。活動計画の内容は、自分の職業に関すること及び地域発展のためのプランが主な内容である。

ATC/PHCに提出した活動計画を協議調整を行い活動計画の策定を行い活動を開始する。

職業については、希望があれば職業訓練を行う。

ATC/PHCは、2年間のresearchを行う。

年に2回のゼミを開催し関係者と共に意見交換及び教育を行う。

・教育訓練者数

訓練者は14人でそのうちチャンタブリ県で活動を行う人は、全体の半数の7人である。

d. Information & Documentation

ミニッツ作成に当たり提出された案は、日本側の提案のほとんどが短期的、具体的、個別であるのに対して、タイ側の提案のいくつかは長期的、抽象的、包括的であるという差は見られたが、両者の間に基本的な点での差は認められなかった。特に、タイ側のこの部門で

の提案の基本は、A T Cを情報センターとして整備することと理解されたが、この点では日本側も将来のあり方の一つとして同意している。

各室の現在の問題点、今後の方向、今度のミニッツで重点としたことは、下記のように整理できる。

a. computer室

従来、A T Cではミニコンピュータを中心としたシステムを組んできたが、最近のコンピュータの発展は大型とパソコンに2局分化してきており、従来ミニコンで行なっていたことのほとんどはパソコンで可能となった。本プロジェクト後の運営費のことを考えると、パソコン、あるいは必要に応じてワークステーションを中心としたものに変える必要があり、そのように移行しつつある。そして、そのための機材の準備はほぼ終了し、担当者の配置もそのように変わりつつあるが、利用体制は十分であるとは言えない。特に、DATABASEに係わる知識、技能は、情報センターでは不可欠であるので、まずそこを強化することとした。

また、タイ側のコンピュータ・ネットワークの強化の希望に沿い、図書館情報システムを目的として、ネットワーク関連機材を整備することとした。現在のタイの電話事情を考えるとその有用性には疑問があるが、将来、情報センターとして機能する場合には不可欠な機能であるので、いまからそれに備えることは有効であると判断した。特に、A T Cはバンコク市街から30km離れ、交通があまり便利なのではないので、通信による情報交換の手段を持つことは重要であると思われる。

b. Library 室

本プロジェクトが開始されて6年近くになるが、図書館の蔵書は著しく乏しい。書籍は情報のもっとも基本的な媒体であり、自前の情報ソースとして情報交換の際の提供材料とも成るものであるので、予算の許す範囲で2千冊程度を整備することとした。その一部は、特にタイの伝統の医学書の収集にあて、今後の保存を考えて、それらのマイクロフィッシュ化を予定している。

c. Audio, Visual室

これまで、行事や講義の記録を作成することを重視し過ぎたためもあり、技能的には向上してきたが、P H Cに関するビデオ番組を独自で制作できるまでには至っていない。すなわち、そのシナリオの作成、撮影隊の運営、編集といった人材が養成されていない。そのために、担当者の技能を高める努力を行なうこととともに、シナリオの作成に必要なP H Cの知識を有する他の部門の職員や日本人専門家の協力が不可欠である。

また、機材の補充・更新も必要となっており、それらを予算の許す範囲で行なうこととした。

双方の具体的提案をおおまかに区分すると、下記のようになる。

- ① P H C DATA BASE構築に係わること。
具体例：用語集の作成、教材 DATA BASEの作成、図書館情報システム。
- ② 情報ネットワークに係わること。
具体例：A T C - R T C ネットワーク、図書館情報システム。
- ③ 教材作成に係わること。
具体例：教科書の作成、A / V教材、C A I (Computer Assisted Instruction)。
- ④ 研修に係わること。
具体例：A T C ・ R T C ・ 保健省の職員を対象とした情報処理研修。
- ⑤ 機具、蔵書の充実
特に：A / V機材、図書館のP H C関連蔵書。
- ⑥ 広報に係わること。
具体例：P H Cデータの印刷配布。
- ⑦ A T Cにおける研修、研究、会議等の記録。
具体例：A / Vによる記録フィルムの作成。

上記のほとんどは各室だけでなく他のセクションとの連携が必要であるが、具体的な作業内容が判っているものについて、その協力関係を整理してみた。

	Computer室	Library室	A/V室	他の協力部門
教材の整理	◎	○	○	研修部門+モデル開発+研究
用語集	○	◎		
図書館情報システム	○	◎		
情報処理研修	◎			研修部門
A / V資料作成			◎	すべて

双方から提案されたテーマは各室とも2~4あり、それをA T Cの日常業務とも組み合わせて、ほぼ1年間で仕上げるためには、担当者はもちろんA T C首脳部、日本側（J I C A、長期・短期専門家、国内委員会、作業部会）の適切、有効な協力が不可欠である。

e. R T C

プライマリー・ヘルス・ケア地方訓練センター（R T C）に対しては従来通り、A T Cを通して機材供与を中心に技術協力を行なうことでタイ側と合意を得た。

5. ミニッツについて

1) 62年度から63年7月までの日本側投入実績の確認 ANNEX 1

2) 63年度協力計画については、ほぼ全面的に日本側案が認められ、ANNEX 2Aとしてミニッツに別添した。

3) 63年度ローカルコスト負担について

調査団に対し、はじめにタイ側から提示されたローカルコスト負担要請の総額は、8,788,994 パーツ（45,263千円）と日本側63年度予算額を大幅に上回っていた。そこで日本側技術協力の考え方としては、プロジェクト終了後はタイ側自身で運営しなければいけないから、終了にむけて毎年負担額を減らしていきたいむね説明した。更に具体的には、機材供与として置き換えられる物品に関しては、供与機材要請に組み込むことを提案し、タイ側自身の手によって、負担要請額を削減してもらうこととなった。その結果、ANNEX 2B-2Eに示されているごとく、6,672,994パースのローカルコスト負担要請となった。

4) 63年度供与機材に関し、DTECからの要請により、ANNEX 2Fとして機材供与要請リストをミニッツに別添した。

5) プロジェクト残り期間の暫定実施計画は、ANNEX 3 に示されるとおりである。

6) 日本側案であった国際シンポジウム開催については、タイ側は当初シンポジウムよりもむしろ64年4月から9月の間に、毎年行なっている国際研修、国際セミナーを行ないたい旨要請越したが、国際研修は10月に、また国際セミナーは3月に行なわれるのが通例であり、64年度は国際研修および国際セミナーに対しては協力は行なわない旨通達し、タイ側と合意した。

国際シンポジウムは、これを行なうことによって、ATCがPHCのリーダーシップを今後取っていくためにも、また更に過去7年間の技術協力をまとめ、評価するためにも重要であるとの、意義付けがなされ、タイ側もその意義を認めた。

しかしながら、同シンポジウムを含む64年度の協力計画の詳細については、今回調査団にて詰めることができず、在タイ日本人関係者を通じた今後の協議に委ねられることとなった。

7) ローカルコスト付近および機材供与に関する日本側協力は、日本側予算の範囲内で行なわれることとなった。

6. 調査団所見

本プロジェクトは二国間技術協力としては従来の方式と比較し、ASEAN諸国の発展をも意識した広がり大きい特性を有している。さらに、WHOの提唱するPHCの世界健康戦略的位置付けを有し国際的関心の高いプロジェクトでもある。かような特性から本プロジェクトは技術協力として最終段階にきているが、PHC発展の視点からはようやく基盤の整備がなされたという段階にあるとする見方も否定すべきでない。本プロジェクトが極めて成功裡に経過しつつもプロジェクト方式の協力の限界点も感じさせられ、本来プログラム協力的性格をも合せ持っている。幸い、本プロジェクトと平行して第三国研修が実施されているとともに、マヒドール大学のインステチュトとしての昇格を企画するなど今後に期待すべきものも大きい。また、本プロジェクトの進捗については公衆衛生省の参加協力は重視すべき側面でもある。

本プロジェクトはタイ王国社会経済総合発展計画及び地域開発計画と密接な関連を有する特性を合せ持つとき、DTECの調整は重要な意味を有している。このことは、専門家派遣についてその役割や期間について一層考慮すべき点として現れつつあるとみて良いであろう。さらに東部タイ沿岸地域開発及びバンコック都市開発におけるPHC導入の発想や環境問題についての関心など一連の潮流でもあろう。

本調査団が公衆衛生省表敬に際し、Dr. Dhatchai次官補等から新規プロジェクトの打診がなされた。現在、公衆衛生省に属するRTCは無償協力により4ヵ所設置されているが、チェンマイ及びウボンラチャタニの2ヵ所の新設により全国的PHC研修網を整備したいこと、それぞれの地域大学と連携を持ちPHC研究およびモデル開発を推進したいこと、さらに、これ等のプロジェクトを効果的に推進するため公衆衛生省のプログラム・コーディネーター専門家の派遣の期待すること等である。本調査団としてはかかる要請に応える決定権は持合せていないが、帰国後その主旨は関係当局に伝える旨回答した。

公衆衛生省の人材開発についてのRTC網整備及びPHC発展計画路線づくりの打診は健康政策の総合的機能を発揮しうる方向から極めて重視すべき内容と考えている。さらに、新たに日タイ両国協力計画の保健セクターに関する部門に照らし合せても価値あるものと思料している。

7. その他

1) 今後の短期専門家派遣に関して

A T C側から過去の短期専門家の派遣期間が短いのもっと長く（3～4ヵ月）派遣してほしい旨要請があった。この要請は、現在専門家派遣要請書がD T E Cをクリアしにくい、また短期間でできることは限られてしまう等の問題意識を含んでいる。

しかしながら、調査団は、それに対し日本側国内事情に照らし合わせて難しい旨説明した。

また、今回策定された協力計画で現在A 1フォームがタイ側から提出されていない専門家派遣に関して、D T E Cの代表はR / Dおよび今回のミニッツに照らし合わせて必要であると判断した場合は、A 1フォームを日本側に提出することを約束した。

2) 62年度機材供与進捗状況

ほぼ納品が完了しているが、パーソナルコンピューターに関しては、通関の手続き上、納期が遅れており、現在契約業者からの無償リースによるI B MコンピューターがA T Cに入っている。

3) 印刷室の増設

61年度供与機材にて大型印刷機が導入されたが、現有の印刷室の床が、同印刷機の重量に耐えられず、印刷機が、展示室に飾られている状況にある。当初タイ側の自助努力によって増設が計画されていたが、予算が付かず、63年度日本側ローカルコスト負担応急対策費によって印刷室が増設されることとなった。今回その進捗状況の調査を行なったが、既に契約は完了しており、着工準備が進められていた。（年内に完工予定）

4) ローカルコスト精算状況

61年度に関しては、既にタイ側から受払い報告書が提出されている。62年度ローカルコストに関しては、別添資料Report to JICA Mission 1988の中にその使用状況が示されている。

精算に関しては、現在タイ語証憑書類を取りまとめている段階にあり、追って精算書が提出される見込みである。

また、大使館を通じて口上書の交換については毎年行っており、今年度も負担額が決定された段階で行なわれる見込みである。

付 属 資 料

1. ミニッツ
2. Report to JICA Mission
3. Budget Proposal

資料 1

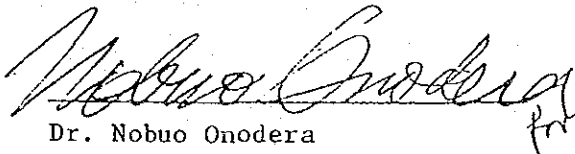
MINUTES OF DISCUSSIONS
BETWEEN THE JAPANESE PLANNING AND CONSULTATION SURVEY TEAM
AND THE AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF
THE KINGDOM OF THAILAND
THE PRIMARY HEALTH CARE TRAINING CENTRE PROJECT

The Japanese Planning and Consultation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by Dr. Nobuo Onodera, visited the Kingdom of Thailand from August 5 to 12, 1988, for the purpose of reviewing the activities and making a plan for the remaining period of the technical cooperation programme concerning the Primary Health Care Training Centre Project (hereinafter referred to as "the Project") under the scheme of the ASEAN Human Resources Development Project.

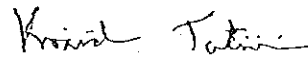
During its stay in the Kingdom of Thailand, the Team observed the over-all progress and exchanged views and had a series of discussions with the Thai authorities concerned about evaluation and more desirable implementation of the Project.

As the result of discussions, both sides confirmed the items which are described in the attachment.

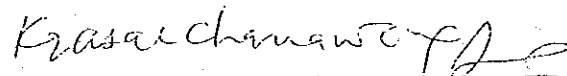
Bangkok, August 11, 1988



Dr. Nobuo Onodera
Leader,
Planning and Consultation
Survey Team,
JICA



Professor Dr. Natth Bhamarapravati
Rector,
Mahidol University



Dr. Krasae Chanawongse
Director, ASEAN Training Centre for
Primary Health Care Development,
Mahidol University

ATTACHMENT

1. The technical cooperation activities under the Project from April, 1987 to July, 1988 has been carried out as shown in Annex 1.
2. The technical cooperation programmes from August, 1988 to March, 1989 would be carried out in line with the Annual Work Plan as shown in Annex 2 A-F.
3. The Tentative Schedule of Implementation of the Japanese technical cooperation activities signed on September 22, 1987 was modified as shown in Annex 3.
4. The symposium and the rest of activities implement during April 1989-September 1989 will be subjected to the results of further consultation between both the Thai and Japanese authorities concerned.
5. Japanese side would take measure to support a part of local cost of ATC and to provide the Equipment within the Japanese budgetary limitation.

M. E.

K. J.

K. J.

ANNEX I:

		YEAR																
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1988	4	5	6	7
1. Experts	1) Long term PIC Management Coordinator PIC Development 2) Short term Audio visual production information system library Research and evaluation International training advisor International seminar advisor	86/5/20 ————— 86/5/12 ————— 86/9/1 —————	Dr. Iwamura ————— 10/1 Mr. Suzuki ————— Dr. Matsuda —————											3/31		89/10/1		89/10/1
			Dr. Hoshi 6/4 ————— 7/1 7/5 ————— 7/16 Dr. Maruchi 9/30 ————— 11/1 10/19 — 10/24 Dr. Hayashi Dr. Onodera	8/19 Dr. Matanabe 8/18 ————— 9/10 Dr. Iloga 8/19 ————— 9/30 Dr. Hayashi 10/19 — 10/24 Dr. Onodera	Mr. Utsumi 3/23 ————— 4/22 6/1 ————— 7/10 Mr. Yamashiro 3/7 — 3/19 Dr. Gunji 3/7 — 3/15 Dr. Marui													
2. Training in Japan	Audio visual production information system in PIC Planning & Administration Personal computer	6/25 ————— Mr. Ponthev ————— 12/21 11/24 ————— Mr. Somchai ————— 3/2 11/24 ————— Ms. Wilaiwan ————— 3/2 11/24 ————— Mr. Chairat ————— 12/23 9/29 ————— Mr. Jirapan ————— 12/23																
3. Mission		6/4 — 6/12 Evaluation Survey Team																
4. Equipment		Personal computers, equipment for audio visual production, vehicle and others																
5. Support to local cost	1. Training National training International training International seminar 2. Research 3. Model development 4. Information & Documentation 5. Expansion of the printing room						10/1 ————— 10/31 Information System for PIC/QoL Development							3/7 — 3/11 The Challenge for Management Information System				

Handwritten signature/initials at the top right of the page.

Handwritten signature/initials at the bottom right of the page.

ANNEX 2A

I. Training and Meeting

1. National Training

Management and operations for the national training would be conducted by Thai side. The national trainings include the training activities carried out in RTC and the follow up trainings of the past national trainings. Japanese side would carry out the following technical cooperation:

- 1) assistances in the enforcement of the national training by the long term experts (Dr. Nishioka dispatched from August, 1988 as the expert on Primary Health Care Management, Dr. Taguchi and Mr. Suzuki);
- 2) support of a part of local cost for the implementation of the national trainings

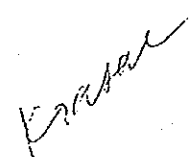
2. International Training

- 1) assistances in the planning and the enforcement by long term experts;
- 2) dispatch of a few short term experts for one week at least in order to make consultation and lecture; and
- 3) support of a part of local cost for the implementation of the international training

3. International Consultative Meeting

- 1) assistances in the planning and the enforcement of the meeting by long term experts;
- 2) dispatch of a few short term experts as resource persons; and
- 3) support of a part of local cost for the implementation of the international meeting.

Remark: Estimated budget are presented in Annex 2B



K.T.

II Research

1. Wind-up and evaluation

1-1 Objectives: Publication of five reviews of the research programmes in each year from 1982 to 1987

2-2 Japanese technical cooperation

- 1) to assist in the publication by the long term experts;
- 2) dispatch of a short term expert as a resource person for research symposium in August, 1988 (Dr. Maruchi); and
- 3) support of a part of local cost for the implementation of the programmes

2. Publication of the Primary Health Care Journal and research abstract in English

2-1 Objectives: To strengthen the functions and the status of ATCas the ASEAN Clearing House in PHC

2-2 Japanese technical cooperation:

- 1) assistances by the long term and the short term experts; and
- 2) support of a part of local cost for the implementation of the programme

3. To organize Workshop on PHC Research Methodology

Remark: Estimated budget are presented in Annex 2C

N.O.

K. S. K.

K.T.

III Model Development

1. Objectives: Development of the Primary Health Care system in Chantaburi Province and the training of the GRHs/GHVs as Human Resource Development in the local area
2. Japanese technical cooperation:
 - 1) assistances by long term experts
 - 2) support of a part of local cost for the implementation of programmes

Remark: Estimated budget are presented in Annex 2D

IV Information and Documentation

1. Training Materials for Primary Health Care Development

1-1 Objectives: Various kinds of materials have been accumulated in ATC with carrying out the Project since 1982. They are the text books for national and international training courses, the reports on the model developments, audio visual materials and so on. These materials are one of the main products of the Project, but also precious things for future training courses in ATC and also other facilities including other ASEAN member countries. Then, the compilation of these materials for future use would be a very variable works and would be the first step to make ATC the ASEAN Clearing House and to develop the Management Information System.

1-2 Japanese technical cooperation:

- 1) assistances by long term experts;
- 2) dispatch of short term experts for assistance in the work of edition of the printed and audio visual materials;
- 3) training Thai personnels in Japan;
 - a. audio visual materials production
 - b. health education
- 4) provision of the Equipment for the production of the audio visual materials in the field i.e. Mobile A/V Unit and others; and
- 5) support of a part of local cost for the implementation of this activities

N.O.

*Krasak
K.T*

2. Glossary for Primary Health Care

2-1 Objectives: To survey the PHC activities in ATC and to arrange the concept of PHC

2-2 Procedures:

- 1) to list up the fundamental vocabularies in PHC;
- 2) to make the glossary explaining the meaning of the vocabularies in English; and
- 3) to translate it in Thai and Japanese

2-3 Japanese technical cooperation:

- 1) assistances by the long term experts; and
- 2) support of a part of local cost for the implementation of the programme

3. Library Reference System

3-1 Objectives: To develop the reference system at ATC library

3-2 Japanese technical cooperation:

- 1) consultation to the library reference system by the short term expert of librarian to be dispatch in August 1988 for two weeks;
- 2) training Thai personnel in Japan for three or four months from October, 1988;
- 3) provision of the softwares for the reference system with computers; and
- 4) support of a part of local cost for the implementation of the activities

4. Improvement of the functions of information processing

4-1 Objectives:

- 1) to improve the abilities and the functions of the information processing;
- 2) to upgrade the fundamental knowledges of the information sciences and the computer; and
- 3) to apply these knowledges and techniques to the data processing on health problems in Thailand

K. P. K. T.

4-2 Participants: Staff of ATC, RTC, Mahidol University and
PHC office of the Ministry of Public Health

4-3 Japanese technical cooperation

- 1) dispatch of the short term expert to be a lecturer and
to advise to the management and the planning of the
training programmes;
- 2) training two Thai personnels in Japan, (one for four
months from August, 1988 and another in 1989);
- 3) provision of the hardwares and the softwares for data
processing; and
- 4) support of a part of local cost for the implementation
of the programmes

Remark: Estimated budget are presented in Annex 2E

M.D.

Krisan

K.F.

ANNEX 2B.

I. TRAINING DIVISION

1.1 National Training

During its first phrase of 5 years, the training division has conducted 48 training courses for total 2507 participants. Its emphasis was on promotion of understanding in PHC and Collaboration among various sectors at national level.

However, the training division has well awared of the necessity in leadership development for PHC/HFA, contribution from private sectors (NGOs) mass media in PHC/HFA, and training for community research and development of training package in PHC/HFA. Therefor, 7 courses were planned during 1988-1989. It is anticipated that courses will cover all of the major content areas with minimal training expense.

Summary of Training Programmes and Proposes Budget. (1988-1989)

1. Leadership Development for PHC/HFA (2)	289,500 Baht
2. Intersectoral Collaboration for HFA(1)	117,750 Baht
3. Participatory Research (1)	144,750 Baht
4. Techniques for community Research & Intervention in PHC/HFA (1)	131,750 Baht
5. Development of Training Methodology to promote PHC and Quality of Life (1)	117,750 Baht
6. Travelling Seminar for PHC(1)	<u>141,750 Baht</u>
Sub Total	<u>943,250 Baht</u>

M.S.

K. S.
R. S.

(Annex 2B continue)

1.2 International Training

International Training Courses were held 4 times as International Training Programmes and 6 times as International Consultative Meeting. These courses let work the ATC/PHC as the ASEAN Centre of Primary Health Care Development, and also were appreciated in the world.

- | | |
|--|--------------|
| 1. Fifth International Training Programme on :
Primary Health Care Development and Management. | 751,272 Baht |
| 2. Seventh International Consultative Meeting on :
A Decade of Primary Health Care Development in the
ASEAN Region : Progress and Prospects for an
integrated future. | 506,112 Baht |

Total 2,200,634 Baht

N.O.

*Krasae
KT*

ANNEX 2C.

Estimated Budget of Research Division for 1988-1989

1.	Support of 5 operational research projects (5 projects x 50,000 Baht/project)	250,000 Baht
2.	The Follow-up Evaluation and Promulgation of research	200,000 Baht
2.1	Meeting of researchers (400Baht x 50persons x 2times)	40,000 Baht
2.2	Meeting for presentation of research results (400Baht x 50days x 1time)+ 400Baht x 75persons x 1time)	50,000 Baht
2.3	Follow-up and evaluation of research results (400Baht x 30days x 5persons)	60,000 Baht
2.4	Research report	60,000 Baht
	a) Translation (200p.x 100Baht) =	20,000 Baht
	b) Report Printing in English version (100Baht x 200copies) =	20,000 Baht
	c) Printing Thai version (100Baht x 200copies) =	20,000 Baht
3.	Support of English Research Abstract- publication (reports)	250,000 Baht
3.1	Translation from Thai to English of 5reports x 15,000Baht/report) =	75,000 Baht
3.2	Editing 5 reports (5report x 5,000Baht/1copy) =	25,000 Baht
3.3	Report making ((5report x 200copies x 150Baht x 1copy) =	150,000 Baht
4.	PHC Journal	195,000 Baht
4.1	Printing cost (1,000copies @ 100Baht/copy) =	100,000 Baht
4.2	Technical support and preparation cost =	15,000 Baht
5.	1st Training workshop on PHC Research Methodology.	<u>400,000 Baht</u>
	Total	<u>1,295,000 Baht</u>

M. O

K. S

ANNEX 2D.

Proposed Budget for Chantaburi Model Development Project During
April 1988-March 1989

1. GRH. Training	179,900 Baht
2. GRH. Activities in the Field	112,500 Baht
3. Workshop for GRH.	59,500 Baht
4. Training for MCH, PHC, EMC researchers	11,400 Baht
5. Publications	180,000 Baht
6. Consultative Meeting & Annual Conference	79,500 Baht
7. Monitoring	124,400 Baht
8. Local Project Coordinators	32,400 Baht
9. Research Activities	<u>240,000 Baht</u>

Grand Total 1,020,000 Baht

M.O.

Krajon
KT.

ANNEX 2E.

Implementation plan and proposed local budget of Information and documentation activities for April 88 - March 1989.

1. Computer Section

1. ASEAN PHC Data Base Development Project	685,000 Baht
2. CAI	387,500 Baht
3. Computer Training for ATC/RTC	<u>268,000 Baht</u>

SUB - TOTAL 1,340,500 Baht

2. Library

1. Library Networking	280,000 Baht
2. Traditional medicine----- microfile	<u>210,000 Baht</u>

SUB - TOTAL 490,000 Baht

3. Audio Visual

1. Servicing	31,640 Baht
2. Video x 6 topics	184,500 Baht
3. Sound-slides	45,720 Baht
4. Reports	30,000 Baht
5. Exhibition	20,000 Baht
6. Media contest	<u>15,000 Baht</u>

SUB - TOTAL 326,860 Baht

GRAND - TOTAL 2,157,360 Baht

M.O.

*Kasak
K.S*

I. COMPUTER SECTION

1. ASEAN PRIMARY HEALTH CARE DATA BASE DEVELOPMENT PROJECT

1.1 OBJECTIVE

- 1.1.1 To establish PHC information processing in order to assess the PHC status of provincial, national, and ASEAN countries
- 1.1.2 To make use of PHC information in PHC training, teaching, research, evaluation, and other related activities;
- 1.1.3 To published and distribute of available data to those organizations concerned both national and ASEAN countries.

1.2 ESTIMATED BUDGET

- 1.2.1 Data base development (data collection from Primary & Secondary Sources, at national international levels) 395,000 Baht
- 1.2.2 Cost of Annual PHC situation publication 1,000 copies; 140,000 Baht
- 1.2.3 Technical Cost 150,000 Baht

SUB-TOTAL 685,000 Baht

2. COMPUTER ASSIST INSTRUCTION PROJECT

2.1 OBJECTIVE

- 2.1.1 To develop computer programmes possible and available for PHC instruction which special emphasis on PHC model construction, PHC information simulation, and PHC information searching system;
- 2.1.2 To make use of computer system to assist teaching-learning, training and research as well as technical assistance to PHC activities;

M.O

K. J

(Annex 2E continue)

2.2 ESTIMATED BUDGET

2.2.1 Cost of data entry and program development 387,500 Baht

SUB-TOTAL 387,500 Baht

3. COMPUTER TRAINING FOR ATC & RTC STAFF

3.1 OBJECTIVE

3.1.1 To train ATC & RTC staffs to be able to operate computer effectively in PHC information management and research utilization in three levels : basic, intermediate, and advance;

3.1.2 To develop skills in computer programming for ATC & RTC staff;

3.1.3 To develop ATC & RTC computer networking.

3.2 ESTIMATED BUDGET

3.2.1 Cost of perdiem for ATC staff, 2 x 4 RTC staff

Basic level 12 P. x 400 Baht x 10 d. 48,000 Baht

Intermediate level 12p. x 400 Baht x 16d. 67,800 Baht

Advance level 12p. x 400 Baht x 20d. 96,000 Baht

3.2.2 Cost of training materials 42,000 Baht

3.2.3 Cost of field trip 5,200 Baht

SUB-TOTAL 268,000 Baht

II. LIBRARY SECTION

1. THE ESTABLISHMENT OF PHC LIBRARY NETWORK OBJECTIVE :

1.1 OBJECTIVE

- 1.1.1 To establish the modern reference system in PHC among libraries in Mahidol University and other libraries and document centres;
- 1.1.2 To apply MARC system in compiling, retrieval, and searching of references & related document;
- 1.1.3 To publish related documents, i.e. index list.

1.2 ESTIMATED BUDGET

- 1.2.1 Computer networking development 180,000 Baht
- 1.2.2 Cost of publication 100,000 Baht

SUB-TOTAL 280,000 Baht

2. THE REPRODUCTION OF TRADITIONAL MEDICINE BOOKS (ARTICLE) INTO MICROFICHE FORM.

These were several valuable traditional medicine texts or written records that reflect the development PHC in the past century.

Some texts, age around 100 years and haven't been well kept so that the destruction of these records could lead to the elimination of these health cultures. Micro-fiche is considered appropriate.

2.1 OBJECTIVES

- 2.1.1 To collect traditional medicine texts or other written from 4 regions of Thailand and transfer into micro-form so that this cultural heritage could be kept for last long;

K.O.

K. J.

III. AUDIO-VISUAL SECTION

The objective of A-V section is to service the centre in training, meeting, seminar, teaching-learning and other projects of the centre including administration activities. And also to produce instructional media in the field of PHC. A-V section will concentration on the following activities :-

1. SERVICING for training, research, seminar or related activities.
 - 1.1 PHOTOGRAPHY for recording and publishing or exhibiting of the centre's activities;
 - 1.2 TRANSPARENCY MAKING to serve the lecturers or participants in training activities and teaching-learning activities;
 - 1.3 A-V EQUIPMENTS AND A-V MATERIALS to serve other programmes of the centre.

2. PRODUCTION

promote and educate people in PHC and HFA. A-V section will produce various kinds of media as follow :-

- 2.1 6 x 20 minute video programmes
- 2.2 10 x 50 frame sound-slide programmes
- 2.3 1/month PHC exhibition
- 2.4 1 Media Contest

M. D.

K. T.

(Annex 2E continue)

ESTIMATED BUDGET (in Baht)

1. SERVICING

1.1 FILM of taking photograph

- | | | |
|-------|--|------------|
| 1.1.1 | Color Print film 100 ASA,
135/36 x 48 | 3,840 Baht |
| 1.1.2 | B/W film 100 ASA, 135/36 x 46 | 3,600 Baht |
| 1.1.3 | Slide Film 64 ASA, 135/36 x 48 | 7,200 Baht |

1.2 CHEMICAL FOR DEVELOPING

- | | | |
|-------|----------|------------|
| 1.2.1 | B/W Film | 960 Baht |
| 1.2.2 | Slide | 3,840 Baht |

1.3 B/W Paper for Printing 5,000 Baht

1.4 Cost for developing and printing
color print 7,200 Baht

SUB-TOTAL 31,640 Baht

M.D.

*Krasak
K.J*

(Annex 2E continue)

2. PRODUCTION

2.1 VIDEO PROGRAMME

- 6 topics of 20 minutes programme
- Cost of topic is

2.1.1	U-Matic tape C-20 x 6 cassette x 650	3,900 Baht
2.1.2	VHS tape C-120 x 4 cassette x 150	600 Baht
2.1.3	Out door shooting	
	- per diem for director, camera man, VTR man and audio recording man 400 x 4 x 5 days	8,000 Baht
	- per diem for driver 1 x 250 x 5 days	1,250 Baht
	- location arranging and co-actors	5,000 Baht
2.1.4	Script writing	1,500 Baht
2.1.5	Editing Cost (graphic, special effect and Sound Mixing etc.)	3,000 Baht
2.1.6	Petrol for outdoor shooting for 5 days	5,000 Baht
2.1.7	Narrator	<u>2,500 Baht</u>

TOTAL/1 TOPIC 30,750 Baht

Cost of 6 topics = 30,750 x 6 SUB-TOTAL 148,500 Baht

N.O.

Krasak
KJ

(Annex 2E continue)

2.2 SOUND-SLIDE

10 Topics of 50 Frames Cost for 1 Topic is

2.2.1	Slide film 6 x 150	900 Baht
2.2.2	Processing/mountion 6 x 80	480 Baht
2.2.3	Audio Cassette tape 4 x 175	700 Baht
2.2.4	Battery for flash 2 set x 20	40 Baht
2.2.5	Cost for out door shooting	3,000 Baht
2.2.6	Script Writing	500 Baht
2.2.7	Narrator	<u>2,000 Baht</u>

TOTAL/1 TOPIC 7,620 Baht

Cost of 6 Topics = 7,620 x 6 SUB-TOTAL 45,720 Baht

2.3 REPORT 30,000 Baht

2.4 EXHIBITION
- 1 topic/1 month 20,000 Baht

2.5 MEDIA CONTEST
- Cost for promotion and award 15,000 Baht

3. TOTAL BUDGET

3.1	Servicing Budget.	31,640 Baht
3.2	6 Topics of Video Programme	184,000 Baht
3.3	10 Topics of Sound Slide	45,720 Baht
3.4	Report	30,000 Baht
3.5	Exhibition	20,000 Baht
3.6	Media Contest	<u>15,000 Baht</u>

TOTAL 326,860 Baht

K. J.

(Annex 2E continue)

PROPOSED BUDGET (AUGUST 1988-MARCH 1989)

		Amount (in Baht)
1. Training and Consultative Programme		2,200,634
1. National Training Programme	943,250	
2. International Training Programme	751,272	
3. International Consultative Meeting	506,112	
II. Research		1,295,000
III. Model Development		1,020,000
IV. Information and Documentation		2,157,360
1. Computer	1,340,500	
2. Library	490,000	
3. Audio-Visual	326,860	
	Grand Total	<u>6,672,994</u>

M. D.

Kansak
KJ

ANNEX 2 F.

LIST OF THE EQUIPMENTS (APRIL 1988 - MARCH 1989)

ITEM	MODEL	TOTAL NUMBER
1. A/V MOBILE UNIT		
1.1 3 CCD Color Camera	DXC-3000PK	2
1.2 Camera Control Unit	CCU-M3P	2
1.3 AC Adaptor	CMA-8CE	2
1.4 Camera Cable 10 M.	CCQ-10AM	1
1.5 Camera Cable 25 M.	CCQ-25AM	2
1.6 Camera Cable 50 M.	CCQ-50AM	1
1.7 Camera Tripod	VSF-3000D	2
1.8 Special Effect Generator	SEG-2000AP	1
1.9 Wipe Pattern Extender	WEX-2000P	1
1.10 Intercom Headset	DR-100	3
1.11 4" B/W Monitor	DXF-40CE	2
1.12 9" Color Monitor	PVM-9020ME	1
1.13 U-Matic Recorder	VO-9600P	1
1.14 Portable U-Matic	VO-6800PS	2
1.15 Battery Pack Ni-Cd	NP-1A	20
1.16 Battery Charger	BC-1WA	2
1.17 Battery Pack	BP-60	10
1.18 Battery Charger	BC-20CE	1
1.19 Portable Lighting Kits	250-18	1
1.20 Lamps (10 PCS)	2581-50	1

ITEM	MODEL	TOTAL NUMBER
1.21 Small Van (Isuzu/ Nissan)	-----	1
1.22 Power Generator	-----	1
2. Printing Machine (Komori-Sprint 26/s-26)	Printing all Publication	1
3. Sheets Folding Machine	Folding	1
4. Punching & Binding Machine (for plasticing)	Binding	1
5. Sorter Machine	Sorting	1
6. Line Punching Machine	To make a line of cover before binding	1
7. Copy Machine	- Canon NP 2015 or NP1215	1
8. Copy Machine (mini)		1
9. Rolling Machine	Gestetner 1520	1
10. ASEAN Information Center Project and CAT Project's Equipment		
10.1 Minicomputer for Computer on line	IBM System 400	1
10.2 Terminal	IBM	4
10.3 Data Modem		4
10.4 Software and Hardware for CAT Project		1
11. Library's Equipment		
11.1 Data Modem		2

M. B.

Krasan
K. J.

ITEM	MODEL	TOTAL NUMBER
11.2 Software and Hardware for Networking		1
11.3 PHC related texts and PHC-related Journal		2000
11.4 Traditional Medicine texts		50
11.5 Sound Laboratory for Language study & others		5
12. Electronic Type-writer	Standard BT 200	3
13. Staple (big)		2
14. Laniguard	- L-320	1
15. Calculator		2
16. Air Condition	20,000 B.T.U	1
17. Air Condition	35,000 B.T.U	1
18. Nissan Van		1
19. Toyota Crown		1
20. Facsimile	OKI	
21. Stored-Program control Electronic 21.1 System "NEC"	NEAX 24000 SDS System	1
Stored-Program Control Electronic PABK	NEAK 24000 SDS System 8/94	
<u>Comprising of :</u>		
- Main Equipment		1
- Operator Console		1

M. O.

K. S.

ITEM	MODEL	TOTAL NUMBER
- Main Distribution Frame		1
- Power Unit (with Batt. & Charger)		1
<u>Capacity :</u>		
- TOT Exchange Line (Expandable over 100 lines)		8
- Extension Line (Expandable over 300 lines)		94
22. Installation charge for setting up		
- Installation charge for setting up PABK only but excluding Installation Material and Wiring works for extension.		1
23. Telephone set		
- "NEC" Telephone set type	32P	1
24. ICE maker Machine		
25. Water reservation machine		
26. Time base corector	FA-450P FOR A	1
27. Amp for super in pose auto wipe type	AW-890 VIDEOTRON	1
28. 3CCD video camera	BVP-7P SONY	1

M. Q.

K. J.

ITEM	MODEL	TOTAL NUMBER
29.26P-14P camera cable	CCZQ-2 SONY	2
30.13X video camera lens w.extender	CANON	1
31.Video camers adapter	CA-7 SONY	1
32.U-matic portable VTR	BVU-150P SONY	1
33.Camera, VTR battery pack 4Ah	DP-1240 PAKO	8
34.Blue filter for battery light grass	B-3, B-5 RDS	2
35.Battery focusing light	LB-5 RDS	1
36.Battery charger	KD-120A PAKO	1
37.Battery charger(220V)	ACR-40AF RDS	1
38.24V battery 5 Ah for battery light.	LB-5 RDS	1
39.Tri pod w.case, triangle	VISION 10 VINTEN	1
40.Gunmic w.weather roof screen, Handgrip	ATM51 AUDIOTECHNICA	1
41.Spare light 24V 150W	JC-24-150R RDS	10
42. T.V. Colour Monitor	- 220 - 14" and 8 Systems	2
43. Vedio Tape Recorder	- 220 V. VHS. 8 Systems - Able to record play back and search during play back slow motion review backward with remote control	2
44. Videotizer	PAL 220V. 50/60Hz 40W.	1

M.O.

Kumar
KS

ITEM	MODEL	TOTAL NUMBER
45. Video Slide	National G10 Elmo AS-3000A	1
46. Special Effect Gen. (SEG)	PAL System, 137 Wipe Pattern in put 3 lines x 8 Chroma Key, Fade	1
47. Time Base Corrector	Video Out, Chroma out, Black Level, Burst Chroma phase PAL System	1
48. Head Phone	- Steleo System	4
49. Radio Cassette tape	- Sony M-10	1
50. Radio Cassette Tape (mini)	- Sony M-10	1
51. Casstte Tape Recorder		4

M.O.

K. J.

ANNEX 3

	YEAR MONTH	1988	1989	1989	1989	1989	1989	1989	1989						
		8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1. Experts	<p>1) Long term PIC Management Coordinator PIC Development</p> <p>2) Short term Information management Audio visual production Library reference system Workshop on information Research and evaluation International training advisor International seminar advisor International symposium symposist</p>	<p>88/8/7 88/5/12 88/6/25</p> <p>8/23</p> <p>8/7 — 8/20 attendance for research symposium — 1Wk, 2experts</p>													<p>89/10/1 89/10/1 89/10/1</p>
2. Training in Japan															<p>1Wk, several experts</p>
3. Mission															<p>Training in Japan in 1989 1. Health education 2. AV production 3. Health information</p>
4. Equipment															<p>— Evaluation Survey Team</p>
5. Support to local cost	<p>1. Training National training International training International seminar International symposium</p> <p>2. Research Research programme Research symposium International journal</p> <p>3. Model development 4. Information & Documentation Training materials PIC glossary Library reference system Workshop on information</p>														<p>5 programmes</p> <p>5 days</p> <p>— 5 days</p> <p>— publication</p> <p>— publication</p>

40

資料 2

REPORT TO JICA MISSION 1988

Submitted by

MAHIDOL UNIVERSITY

ASEAN TRAINING CENTRE FOR PRIMARY HEALTH CARE DEVELOPMENT

THAILAND

CONTENTS

<u>ISSUES</u>	<u>PAGES</u>
I. TRAINING/SEMINAR PROGRAM	1-17
1. NATIONAL TRAINING PROGRAMS	1
2. INTERNATIONAL TRAINING PROGRAM	8
II. RESEARCH	18
III. MODEL DEVELOPMENT	27
IV. INFORMATION AND DOCUMENTATION	36-44
1. PHC INFORMATION AND DOCUMENTATION	36
SYSTEM DEVELOPMENT	
2. AUDIO-VISUAL	44

NATIONAL TRAINING PROGRAMME
SUMMARY OF ACTIVITIES AND EXPENSE BUDGET
1987 - 1988

It was proposed to the JICA in 1987 - 1988 for National Training Programme for the amount of 4,592,348.- baht, but only 1,307,800 baht was allocated.

TITLE	PROPOSED BUDGET	BUDGET ALLOCATED BY JICA
1. Seminar on Evaluation ATC/PHC Project (1)	225,500.-	123,700.-
2. Workshop on Preparation Standard Criteria for Pilot Project of Schools in Quality of Life Development for Students and Related People (1)	257,500.-	123,700.-
3. Follow-up and Evaluation on Pilot Project of Schools in Quality of Life Development for Students and Related People (1)	257,500.-	-
4. PHC Development in Urban Area (2)	384,700 x 2 = 769,400.-	123,700.-
5. Primary Health Care and First Aid Training (1)	550,948.-	-
6. National Symposium on PHC (1)	538,000.-	123,700.-
7. Training Management (1)	419,000.-	123,700.-
8. Non-Governmental Organization and Quality of Life Development (1)	270,000.-	-

TITLE	PROPOSED BUDGET	BUDGET ALLOCATED BY JICA
9. PHC Research and Evaluation Training (1)	713,000.-	565,600.-
10. Integration Appropriate Technology in the Community Level (1)	316,500.-	-
11. Health Education Strategies Development for PHC Activities (1)	275,000.-	123,700.-
TOTAL	4,592,438.-	1,307,800.-

Therefore, the proposed National Training Programme was modified in such way that more coordination with the Governmental Organizations and Non-Governmental Organizations was carried out in order to reduce the expense directly supported by ATC/PHC. In addition, two programmes in which participants are requested to participate financially were implemented.

1. Training Programme on "Leadership for Health for All"
2. Training Programme on " Self-Development for Community Development"

ACTIVITIES	AMOUNT OF BUDGET	DATE CONDUCTE (OR TO BE CONDUCTED)
1. Seminar on Evaluation of ATC/PHC Project		
1.1 Seminar on Evaluation of ATC/PHC Project	35,000.-	5 Sept., 88
1.2 ATC/PHC Alumni Directory	50,000.-	May-Oct., 88
1.3 Study Program at Research and Development Institute, Kornkhan University, AIT and PDA	32,000.-	22-26 Aug., 88
2. Workshop on Preparation Standard Creteria for Pilot Project of Schools in Quality of Life Development for Students and Related People		
- Seminar on Role of Administrators in Primary schools for PHC/QOL development	25,000.-	2-4 Sept., 88
- Training on School Teachers for Health for All and Quality of Life	50,000.-	22-24 Aug., 88
- Role of Private Higher Education in Quality of Life Development	100,000.-	26-28 Sept., 88
3. PHC Development in Urban Area	32,219	19-20 July, 88 1-2 Sept., 88 8-9 Sept., 88 15-16 Sept, 88 19-20 Sept, 88 27-28 Sept, 88

ACTIVITIES	AMOUNT OF BUDGET	DATE CONDUCTE (OR TO BE CONDUCTED)
4. National Symposium	123,000.-	Under prepara- ration period
5. Training Management		
5.1 Workshop on Preparation Training Manual on		
- Health and Social Development in Thailand	8,000.-	20-22 June, 88
- Planning and Management for Health Development	8,000.-	25-27 July, 88
- Leadership for Health for All	8,000.-	11-13 July, 88
- Self-Development for Community Development	8,000.-	27-29 June, 88
- Management for Community Fund	94,513.-	19-21 Feb., 88
6. PHC Research and Evaluation Training	565,600.-	April 87 - March 88
7. Health Education Strategies Development for PHC Activities		
- Workshop on PHC Strategies for solving Nacotic problems in Congested Area	100,468.-	23-24 May, 88
- PHC on Aging People	100,000.-	20-22 July, 88
TOTAL	1,307,581.-	

For the period of April 1989 - September 1989, the Center expected to implement 3 Training Programmes with the amount of 800,000 baht to be requested from JICA.

1. National Symposium on PHC	300,000.-	Baht
2. Follow-up & Evaluation of Training Program	250,000.-	Baht
3. Development of Training Packages	250,000.-	Baht
TOTAL	<u>800,000.-</u>	Baht

List of Training Materials (1982-1988)

Sl. No.	Title of Training Report	Duration
1.	Consultative Meeting on Primary Health Care Development	October 25-29, 1982
2.	Technique of Developing Leaders for Rural Development	December 6-17, 1982
3.	Technique of Developing Leaders for Rural Development	January 3-14, 1983
4.	Cooperative and Primary Health Care Development	February 7-11, 1983
5.	The Role of Teaching Staffs in Health Personnel Producing Institutes in Primary Health Care Development	March 14-18, 1983
6.	The Role of Teaching Staffs in Health Personnel Producing Institutes of Primary Health Care Development	March 21-25, 1983
7.	Cooperative and Primary Health Care	June 27 - July 1, 1983
8.	Primary Health Care Development	July 4-15, 1983
9.	Primary Health Care Development in the North East	October 26-28, 1983
10.	Primary Health Care Development	August 8-19, 1983
11.	Primary Health Care Development in the North	August 24-26, 1983
12.	Primary Health Care Development at Central	October 26-28, 1983
13.	Primary Health Care Development	December 12-23, 1983
14.	Primary Health Care Development in the South	January 9-11, 1984
15.	Primary Health Care Development	June 11-22, 1984
16.	Role of Cooperative and Primary Health Care Development	July 16-20, 1984
17.	Primary Health Care Development	July 30-August 10, 1984
18.	Primary Health Care Development	December 11 - 22, 1984
19.	Basic Minimum Needs and Primary Health Care Development	January 14-18, 1985
20.	The National Seminar on Primary Health Care for Health for All	January 28-30, 1985

Sequence	Title of Training Report	Duration
21.	Role of Mass Media and Entertainment Sector Toward Primary Health Care	February 4, 1985
22.	Basic Minimum Needs and quality of life	August 5-9, 1985
23.	Basic Minimum Needs and quality of life	August 19-23, 1985
24.	Basic Minimum Needs and quality of life	August 26-30, 1985
25.	Basic Minimum Needs and quality of life	August 9-13, 1985
26.	Community Leader Seminar	October 21-25, 1985
27.	Role Mass Media and Entertainment Sector Toward PHC	December 16-18, 1985
28.	Role of Local Politician and PHC for Quality of Life(I)	January 27-29, 1985
29.	Role of Local Politician and PHC for Quality of Life(II)	March 12-14, 1986
30.	Role of Local Politician and PHC for Quality of Life	March 26-28, 1986
31.	The Workshop on Pilot Study on Quality of Life for students in school	August 19-23, 1986
32.	Role of non-government organization in Quality of life Development	November 13-14, 1986
33.	Role of Private higher education in Quality of Life Development	November 30 - December 3, 1986
34.	Seminar on Role of Government Higer Education on Quality of Life Development	March 16-18, 1987
35.	Preparation to evaluate Primary Health Care in Thailand	March 23-25, 1987
36.	Role of Private Higher Education Institute on Quality of Life Development	April 20-24, 1987
37.	Mangement for Community Fund	Febuary 19-21, 1988
38.	PHC Strategies for Solving Nacotic Problems	
39.	PHC on Ageing People	July 20-22, 1988

SUMMARY OF ACTIVITIES 1987-1988

Under the 1987 fiscal year, two international training programmes were conducted :

1. The Fourth International Training Programme on "Information Systems for Primary Health Care and Quality of Life Development"
2. The Sixth International Consultative Meeting on "Appropriate Technology for PHC and Quality of Life Development : The Challenge for Management Information System"

THE FOURTH INTERNATIONAL TRAINING PROGRAMME

<u>Title</u>	Information Systems for Primary Health Care and Quality of Life Development
<u>Period</u>	October 1-31, 1987
<u>Objectives</u>	To identify the needs for and availability of information/material concerning PHC/QoL, to describe procedures and possible means for the distribution of information/material between focal points.

Participants Eighteen (18) participants from Japan and ASEAN member countries were involved in this meeting.

Activities During the training, country report, presentation, discussions and recommendations were conducted. Field trips were planned to visit a number of information centres of academic institutional agencies. An evening panel presentation was also planned to consider the question: "Where are we in the information era?"

THE SIXTH INTERNATIONAL CONSULTATIVE MEETING

Title Appropriate Technology for PHC and Quality of Life Development: The Challenge for Management Information Systems.

Period March 7-11, 1988

Objectives This meeting intended to address the general issue of the current status of the research and development of appropriate technology in MIS in the ASEAN region so as to provide a forum for discussion to review current progress as well as to project future possibilities.

Participants Sixteen (16) persons in middle to senior level positions in academic non-government and government institutions who have been involved in appropriate technology development for PHC/QoL including the fields of public health, agriculture, education, and community development.

Activities During the five-day meeting, country reports, keynote address, presentation discussions and recommendation activities are conducted in ATC/PHC. Field study was made to Chantaburi Province in order to observe the VHV/VHC activities.

SUMMARY OF EXPENSES

ITEM	INCOME FROM JICA	EXPENDITURE	BALANCE
1. Fourth International Training Programme (October 1-31, 1987)	684,115	626,497.00	57,618. [*] 00
2. Sixth International Consultative Meeting (March 7-11, 1988)	339,335	296,099.05	43,235. ^{**} 50

* Under Publication

** Under Publication

PROPOSED ACTIVITIES (APRIL-SEPTEMBER, 1989)

ITEM	EXPENDITURE
1. Eighth International consultative Meeting on : Leadership Development Training.	556,723 Baht
2. Sixth International Training Programme on : Training of the Trainer in Leadership Development for Health for All.	826,399 Baht

INTERNATIONAL TRAINING PROGRAMME
ON
TRAINING FOR THE TRAINERS IN LEADERSHIP
DEVELOPMENT FOR HEALTH FOR ALL

Background and Rationale

Several studies of the progress achieved in many countries toward Health for All by the Year 2000 (HFA/2000) have revealed strengths and weaknesses. Chief among those appear in the approach to development of strategies and plans for developing leaders in implementing HFA action programme.

The preparation of health workers as well as multi-sectoral officers at provincial/district/subdistrict level is extremely significance.

Objectives :-

1. To develop a training module for conducting multi-sectoral and multi-level leadership development;
2. To make the Leadership Development Training module available to concerned institutions.

Date :-

May 1989 for a period of 1 month.

Participants :-

The training programme has been designed for middle level as well as operational level multisectoral officers and NGOs.

Funding Agency :-

Japanese International Cooperation Agency (JICA)

INTERNATIONAL CONSULTATIVE MEETING

ON

LEADERSHIP DEVELOPMENT

Background and Rationale

Several countries in Asia have achieved significant progress toward HFA/2000 goals. Sharing of experiences toward development of appropriate approaches to HFA leadership development seem to be timely relevance. The conclusions and recommendations of the consultative meeting may be used as a background for Training for the Trainer in Leadership Development which will be conducted in April 1989.

Objectives :-

1. To enhance the understanding of multi-sectoral workers in the roles of leaders in HFA.
2. To exchange experiences, concepts and strategy toward development of appropriate approaches to HFA Leadership Development.

Date :-

April 1989 for a period of 1 week.

Participants :-

Middle level multi-sectoral officers as well as practitioners will be invited.

Funding Agency :-

Japanese International Cooperation Agency (JICA)

PUBLISHED OF THE INTERNATIONAL TRAINING PROGRAMME

1. First International Training Programme Advance Course in Primary Health Care Development.
2. First Regional Consultation on The ASEAN Training Centre for Primary Health Care Development.
3. Second International Consultative Meeting on Primary Health Care Development.
4. Third International Consultative Meeting on Role of Hospital in PHC Development.
5. Fourth International Consultative Meeting on the Role of Medical Educators in Primary Health Care Development

REPORT TO JICA MISSION (AUGUST 5th - 12th)

MASTER PLAN OF RESEARCH ACTIVITIES AND BUDGET

TABLE I. Summary of Expense/proposed budget April 1987 - March 1988

Activities	Budget	Expenditure	Balance by August 5 th 1988	Balance by Sept 1988	Remark
1. New Research Project (9 themes)	400,000	400,000	-	-	
2. PHC JOURNAL (Vol. 1 No. 2)	77,500	77,500	-	-	
3. Evaluation & Promulgation	116,000*	116,000	-	-	
4. Bibliography in English	100,000	10,000	90,000	-	
5. Data Base Design	25,000	5,000	20,000	-	
6. Symposium	172,000	172,000	-	-	
7. Miscellaneous - Publication of proceeding - Filing	67,500	-	67,500	-	
TOTAL	958,000	780,500	177,500	-	

TABLE II SUMMARY OF RESEARCH ACTIVITIES (APRIL 1987-MARCH 1988)

Activities	%Completed	Date of completed	Remark
1. New Research Project (9 themes)	80%	December 1988	
2. PHC Journal (Vol. 1 No. 2)	80%	October 1988	
3. Evaluation & Promulgation	80%	December 1988	
4. Bibliography in English	40%	December 1988	
5. Data Base Design	40%	December 1988	
6. Symposium	90%	16-17 August 1988	
7. Miscellaneous			
-Publication of proceeding	50%	September 1988	
-Filing	50%	September 1988	

List of Approved Research Project

ATC/PHC

SERIES 6/2530

1987

Code No.	Title /-Principal Investigator	Approved Budget
RES/6/2530/01	<p>Surveillance of Diarrhea in Infant by Housewife Group and Mothers Health Behavioral Effect on Diarrhea among children under 5 years at Chumporn Province.</p> <p>Mr. Suthi Athipanyakom, Faculty of Public Health Mahidol University.</p>	42,760 B
RES/6/2530/02	<p>Factors Related to Management of village drug cooperative in Nakornsrithamarat province.</p> <p>Mr. Manoj Vamanonda Director of RTC/PHC Nakornsrithammarat</p>	49,930 B

Code No.	Title / Principal Investigator	Approved Budget
RES/6/2530/03	<p>Factor affecting nutrition delivery in primary health care : Study on the iron supplementation delivery to rural pregnant womens northeast Thailand.</p> <p>Ms. Pattanee Winichagoon Institute of Nutrition Mahidol University.</p>	57,100 ฿
RES/6/2530/04	<p>The curative efficiency of traditional doctor and strategies for the improvement.</p> <p>Mrs. Somsong Na-Nakorn Faculty of Medicine Khon Kean University.</p>	36,100 ฿
RES/6/2530/05	<p>Development of Model for Supporting Village Development Fund.</p> <p>Dr. Pitya Tontiseranee Director of Non-Thai Hospital Non-Thai Subdistrict Nakornragchasima Province.</p>	33,780 ฿

Code No.	Title / Principal Investigator	Approved Budget
RES/6/2530/06	<p>Research and Development Project in Community Financing System Supporting Self-Managed Primary Health Care Village in Pattani.</p> <p>Dr. Nyana Preae-srisakul Technical service and Health Promotion Pattani Public Health office.</p>	56,500 ฿
RES/6/2530/07	<p>ผลของการใช้ชุมชนในการรักษาโรคผลกระเพาะ อาหารเปรียบเทียบกับชาลคกรรต</p> <p>Dr. Suvit Kositchaiwat Rajaburi Hospital.</p>	50,000 ฿
RES/6/2530/08	<p>Role of Folk Healers in Primary Health-care Program.</p> <p>Ms. Kamolnetr Okanurak Faculty of Tropical Medicine Mahidol University.</p>	31,140 ฿

Code No.	Title / Principal Investigator	Approved Budget
RES/6/2530/09	<p>Surveillance System for Infant Morbidity and Mortality Implemented by Village Health Communicator and Village Health Volunteer in Nakornpanom.</p> <p>Dr. Sawat Sabcharoen Nakornpanom provincial chief Medical officer, officer of provincial chief Medical officer.</p>	38,620 B

RESEARCH ANNUAL PLAN (April 1989 - September 1989)

1. To initiate and prepare for publishing a PHC Journal in English Vol. II No.2 is scheduled to be published in September / October 1989
2. To conduct research and Training/Workshop on PHC.
3. To conduct a follow-up study and evaluation including the promulgation of research from series 1 to series 7 and summarize all of research activities from 1982-1989
4. To publish an inventory-cum-annotated bibliography in English
5. To develop and operate an PHC information data base

Estimated Budget of Research Division (April 1988 - September 1988)

1. PHC Journal (Vol.II No.2)	115,000.-
1.1 Printing Cost (1,000 Copies)	70,000.-
1.2 Technical support and preparation	45,000.-
2. PHC Research & Training/Workshop	286,000.-
2.1 Daily Allowance for 30 trainees (30person x 400₪ x 14 days)	168,000.-
2.2 Travelling expense for trainees (30persons x 500 ₪ x 2 times)	30,000.-
2.3 Daily allowance of trainers	
2.3.1 Allowance for field study (10persons x 4 days x 400 ₪)	16,000.-
2.3.2 Instructor fee (10persons x 10 days x 400₪)	40,000.-
2.4 Travelling expense for field study	
2.4.1 Gasoline	7,000.-
2.4.2 Allowance for drivers	4,000.-
2.5 Teaching Material	3,000.-
2.6 Training Material	3,000.-
2.7 Repost Making	15,000.-
3. Evaluation & Promulgation	200,000.-
4. Inventory-cum annotated Bibliography	75,000.-
- Printing (120 ₪ x 500 copies)	60,000.-
- Manuscript (100 ₪ x 150 p)	15,000.-
5. PHC Information Data Base Design	35,000.-
 Total	 <u>711,000.-</u>

Published of the Research and Development Division

1. Journal of Primary Health Care and Development Volume 1 Nol.
2. Report of seminar on Presentation on Situation Analysis of Each Element in Primary Health Care Development course I
3. Seminar on Presentation for Primary Health Care on 1987
4. Hand Book for Research Fund of ATC/PHC Mahidol University 1987 - 1988
5. List of Approved Research Prijects During 1982 - 1987
6. Progress Report of Research and Development Division
7. Folder of the Announcement of Research Fund
8. Folder for the Symposium

Operation Plan for the Chantaburi Model Development Project.

(April 1987 to March, 1988)

Activities	April	May	June	July	Aug.	Sep.	Oct.	Nov.	Dec.	Jan.	Feb.	March
1. Selection of CHVs	<----->											
2. Theoretical Training		<----->	<----->	<-->								
3. Field Operation			<-->	<----->								
4. Intervention in MCH Activities				<----->								
5. Intervention in Rural PHC Activities				<----->								
6. Intervention in Tambon Hospital Activities				<----->								
7. Intervention in ESB Project Activities				<----->								
8. Special Project by CHVs				<----->								
9. Evaluation												<-->
10. Seminar and Annual Meeting						<-->						<-->

Eastern Sea Boat

Financial Statement for Chanthaburi Model Development in 1987-1988

1.	Financial managed by ATC/PHC		1,031,978	฿
1.1	Salary for GHV.	513,000		฿
1.2	Daily Allowance and Transportation	266,444.75		฿
1.3	Honorarium	20,200		฿
1.4	Wage	51,962		฿
1.5	Materials	127,283.25		฿
1.6	Gasoline	44,151.50		฿
1.7	Mesceleaneous	8,936.50		฿
2.	Research support to MCH team (Phra-Pok-Klao Hospital)		90,000	฿
3.	Research support to Rural PHC team (Chanthaburi PCMO)		40,000	฿
4.	Research support to RTC Chonburi		30,000	฿
5.	Research support for GHV. projects in the field		<u>18,982</u>	฿
		Grand Total	<u>1,210,960</u>	baht

Operation Plan for The Chantaburi Model Development Project

(April 1989 to March 1990)

Activities	April	May	June	July	Aug.	Sep.	Oct.	Nov.	Dec.	Jan.	Feb.	Mar.
1. P.R. Campaign for GRH project	<----->											
2. Selection of GRHs (Second batch)				<-->								
3. Theoretical Training					<----->							
4. Field Study						<-->						
5. Study Community Environment							<----->					
6. Occupation Training PHC campaign								<----->				
7. Field Supervision									<----->			
8. Seminar										<----->		
9. Final Evaluation of the Project.												<----->

* Actually project activities (include GRH) should be finished absolutely on March 1990.

Proposed Budget for Chanthaburi Model Development Project During
April 1989 - March 1990

1. GRH. Training	179,900	฿
2. GRH. Activities in the Field	112,500	฿
3. Workshop for GRH.	59,900	฿
4. Consultative Meeting & Annual Conference	79,500	฿
5. Monitoring	124,400	฿
6. Local Project Coordinator	32,400	฿
7. Publications	120,000	฿
	<u>Grand Total</u>	<u>708,600 Baht</u>

* Actually GRH training process should be finished absolutely on
March 1990 (totally 12 months)

Proposed Budget for Chanthaburi Model Development Project

During April 1989 - March 1990.

Items of Expenditure

1. GRH. Training		<u>179,900</u>	฿
1.1 -Making folder 1,000 p. x 3 ฿	=	3,000	฿
-Making poster 1,000 p. x 7 ฿	=	7,000	฿
1.2 -Making application form	=	900	฿
300 copies x 3 ฿			
-Making pamphlet	=	8,500	฿
500 copies x 17 ฿			
1.3 Training Documents	=	12,000	฿
300 copies x 40 ฿			
1.4 Theory Training (at ATC/PHC)			
Honorarium	=	8,000	฿
2 periods x 400 ฿ x 10 d.			
-Perdiem for GRH	=	52,500	฿
250 ฿ x 15 p. x 14 d.			
-Materials	=	5,000	฿
1.5 Training at Rampai-Phanee Teacher College (2 weeks)			
-Honorarium	=	12,000	฿
3 periods x 400 ฿ x 10 d.			
-Perdiem for GRH	=	31,500	฿
150 ฿ x 15 p. x 14 d.			
-Materials	=	5,000	฿

1.6 GRH. Field Study

- Perdiem for coordinator
4 p. x 400 ₪ x 5 d. = 8,000 ₪
- Honorarium 2 periods x 400 ₪ x 5 d. = 4,000 ₪
- Perdiem for driver
1 p. x 250 ₪ x 5 d. = 1,250 ₪
- Perdiem for GRH.
15 p. x 250 ₪ x 5 d. = 18,750 ₪
- Gasoline 500 ₪ x 5 d. = 2,500 ₪

2. GRH. Activities in the Field 112,500 ₪

- Salary (Nov. 1, 1988 - Mar. 31, 1989)
15 p. x 1,500 ₪ x 5 m.

3. Workshop for GRH. 159,900 ₪

3.1 at ATC/PHC

- Travel expense for GRH.
15 p. x 250 ₪ x 3 d. x 2 t. = 22,500 ₪
- Travel expense for officer from
Chanthaburi
3 p. x 400 ₪ x 3 d. x 2 t. = 7,200 ₪
- Honorarium
6 p. x 400 ₪ x 2 t. = 4,800 ₪
- Materials = 1,000 ₪

3.2 at RTC (Chonburi)

- Travel expense for GRH.
15 p. x 250 ₪ x 2 d. x 2 t. = 15,000 ₪
- Travel expense for officer from

- ATC/PHC 2 p. x 400 ฿ x 2 d. x 2 t.	=	3,200 ฿
- Honorarium		
2 p. x 400 ฿ x 2 d. x 2 t.	=	3,200 ฿
- Gasoline	=	1,000 ฿
- Materials	=	2,000 ฿
4. Consultative Meetings & Annual Conference		<u>79,500</u> ฿
4.1. Consultative meetings at ATC & RTC (Chonburi)		
- Perdiem 12 p. x 400. ฿ x 3 d. x 2 t.	=	28,800 ฿
- Travel expense	=	2,027,000 ฿
- Materials	=	3,737,700 ฿
4.2. Annual conference at ATC/PHC		
- Perdiem 30 p. x 400. ฿ x 3 d.	=	4,000 ฿
- Materials	=	5,000 ฿
5. Monitoring		<u>124,400</u> ฿
- Perdiem for supervisor	=	86,400 ฿
3 p. x 400 ฿ x 4 d. x 2 t. x 9 M.		
- Perdiem for driver	=	18,000 ฿
1 p. x 250. ฿ x 4 d. x 2 t. x 9 M.		
- Gasoline	=	20,000 ฿
6. Local Project Coordinator		<u>32,400</u> ฿
1 p. x 2,700 ฿ x 12 M.		
7. Publications		<u>120,000</u> ฿
- Report on 1989 - 1990	=	50,000 ฿
- Final Report	=	70,000 ฿

Grand total = 708,600 Baht

PUBLICATION ON RESEARCH FOR PHC MODEL DEVELOPMENT, CHANTABURI PROVINCE
OF THE ATC/PHC

1. GHV Monthly Newsletter (in Thai)
2. Introduction to the Research for Primary Health Care Model Development Project (in Thai and English)
3. A Manual for the Training of GHVs (in Thai)
4. A Manual for the Training of GHVs in MCH and EMC (in Thai)
5. Situation Analysis and Community Assessment on Primary Health Care, Maternal and Child Health, Family Planning, Essential Medical Care and Community Development in Chantaburi Province (in Thai and English)
6. The Reports of GHVs (1985-1986): Problems Obstacles and Recommendations for PHC, MCH and Community Development in Chantaburi Province (in Thai)
7. The study on the Interest of Thai University Graduates in PHC and Community Development (in Thai)
8. Progress Report (January 1985-December 1986): Research for Primary Health Care Model Development, Chantaburi Province (in English)
9. The GHVs Short Stories (in Thai)
10. The Reports of GHVs (1986-1987): Problems, Obstacles and Recommendations for PHC, MCH and Community Development in Chantaburi Province (in Thai)
11. A Manual for the Training of GHVs in Primary Health Care (in Thai)
12. ATC/PHC Research and Development Monthly Newsletter (in Thai)
13. Primary Health Care - A Continuing Challenge

Report to JICA MISSION

August ' 88

Computer Section

1. Activities

- 1.1 Computer short-course Training for ATC/PHC's staff
- 1.2 Computer Package Development for administration and management such as Accountance & Finance System, Material & Equipment control System, Personnel Administration and Asean-House Registration system
- 1.3 Data Processing
- 1.4 Computer design in amounment card
- 1.5 To advise the MPHM students in computer used and application of computer package

2. Equipments

- 2.1 Minicomputer NEC 100/85 Quantity 1 set
 - Memory EPU 768 KB
 - Magnetic Disk Drive 4x63 KB
 - Magnetic Tape Drive 1 Unit
 - Floppy Disk Drive 2 Unit
 - Printer (Serial) 1 Unit, 125 CPS
 - Printer (Line) 1 Unit, 530 LPM
 - Workstation 7 Unit
- 2.2 Microcomputer IBM PC/At Quantity 1 set
 - CPU 80286 (8 MHz)
 - 512 KB Memory on Board
 - 1.2 MB. Floppy Disk Drive
 - 20 MB Hard disk Drive
 - 1 Serial 0 1 Parrle Port
 - Monochrome Monitor 12"

- 2.3 Microcomputer IBM PC/XT ADC compatible Quantity 2 sets
- 2.4 Microcomputer IBM PC/XT ACER 500+D Compatible Quantity 2 sets
- 4.77/8 MHz.
 - 640 KB Memory on Board
 - 2 x 360 KB Floppy Disk Drive
 - 1 Serial & 1 Paralle Port
 - Softwhile Monitor 12"
- 2.5 Microcomputer IBM PC/XT ACER 500+E Compatible Quatity 5 sets
- 4.77/8 MHz.
 - 640 KB Memory on Board
 - 1x360 KB Floppy Disk Drive
 - 1x20 MB Hard Disk Drive
 - 1 Serial & 1 Paralle Port
 - Softwhile Monitor 12"
- 2.6 Microcomputer IBM PS/2 Model 60 (041) Quantity 1 set
- CPU 80286 (10 MHz)
 - 1 MB RAM User Memory Expandable 15 MB
 - 128 KB ROM System Momory
 - 1x1.44 MB IBM Floppy Disk Drive (3.5")
 - 1x44 MB IBM Hard Disk Drive
 - 7 Expansion Slots
 - Serial/Parallel Ports
 - Keyboard Standard
 - IBM Color Monitor 12"
- 2.7 Printer NEC P5 Quantity 2 sets
- 2.8 Printer EPSON LQ-1050 Quantity 5 sets
- 2.9 Typewriter OLYMPIA ES 100 BT Quantity 1 sets

3. Implemented Projects in Japanese Fiscal year 1987-1988

PROJECT	APPROVED
1. Information System Development - "KWIC" Key-Word in Content Package Programming - Biography of resource person in PHC field on Microcomputer and Minicomputer	¥ 29,200
2. Training 2.1 application of APP (Administration Package Programming) - Participants : ATC staff 4 persons - Durations : January '88 for 4 weeks 2.2 how to use microcomputer - Participants : ATC staff 16 persons - Durations : June' 88 for 2 weeks 2.3 how to use THAI - English Word Processing - Participants : ATC staff 16 persons - Durations : July' 88 for 2 weeks	¥ 19,600
3. Data Processing for Chantaburi Model Development	¥ 30,000
<p style="text-align: right;">Total</p>	¥ 78,800

Report to JICA Mission

(August. 8-11, 1988)

ATC/PHC Library

The ATC/PHC Library is situated on the second floor of the main building. The library has been providing technical and service support activities since the middle of 1984. Technical functions includes buying and requesting books and manuals, and management of book registration.

Under ATC/PHC Library, are four different sections namely : Technical, Audio visual, Administration and Service Sections. The Library collects information through purchase, gifts, interlibrary loans, exchange of publications from other countries and agencies both within and outside the country.

Classification

The subjects are classified according to the National Library of Medicine Classification and National Library of Congress. The Library collects 3 kinds of publications : 1. Publications, Research Reports, Processing Thesis, and some Government Publications; 2. Serials, Journals, Pamphlets, Newspapers; 3. Audio-Visuals, Microfilms, Tape Cassettes, Videos.

Cataloging

Materials collected and classified by the Library of Congress system and the National Library of Medicine systems are catalogued in catalog cards by using the Anglo-American Cataloging Rules II (AACR II)

Indexing and Abstracting

Primary health care related materials are abstracted. Periodicals and the documents in PHC and related subjects are indexed by using Medical Subject Headings (MeSH) except the population related materials, where the POPIN Thesaurus is used.

Activities

The job of the Library is for the acquisition and collection of PHC materials for health promotion and services such as news, bulletins, list of new books, ATC/PHC Guide. Dissemination of ATC/PHC publications is also responsible by this unit.

Refresher meetings on Information systems were held twice during the past 3 years. "Information Development and Management System for Preventive Health Care in Thailand" was held in October 13-15, 1986 and "Information Network Systems with Quality of Life" on July 20th 1987.

Cooperation and Future Aims

ATC/PHC Library works in cooperation with other divisions and organizations such as Central Library of Mahidol University, and Institutes all Faculties and in Mahidol University, Ministry of Public Health, ESCAP, UNICEF, AIT WHO and others.

In the near future, the ATC/PHC Library, in cooperation with the Central Library, hopes to establish a computer system for information storage classification through MARC system, CD-ROM for searching information and dialog by on-line with Central Library, Mahidol University.

Publication in ATC/PHC Library (1982-1988)

	THAI	ENGLISH	TOTAL
1. BOOK/TEXTS	1,577	1,559	3,136
2. JOURNAL/NEW-SLETTERS SL	85	59	144
3. Audio visual	217	50	267

Settlement of Budget (1987-1988) for Library Up-grading

ITEM	BUDGET FROM JICA	EXPENDITURE	BALANCE
1. Texts *	150,000 B		
	150,000 B	150,000 B	-
2. JOURNALS	150,000 B	150,000 B	-
3. Other	20,000 B	20,000 B	-

* See List of Books

Organizational Communications have nice function

1. This section also helps the library in doing abstract, create worksheet to be used in computer-print out which consists of Index No, corporate author, title, personal author, Date of publication, Abstract, Series, Note, Medical Subject Heading, Source of Publication, Language, Collation.

The library-information can be searched by using author, corporate author, personal author, MESH, Source of Publication.

2. Produce bulletins which contain list of new books, Abstract, and relevant information announcements from ATC/PHC and other institutes
3. Exchange correspondence for MIS nationally, regional and internationally.
4. Dissemination of all information publications such as PIRC * bulletin, **APACPH bulletin, ATC/PHC bulletin, brochure etc.
5. Expansion of Information network through organization / institutional including RTC/PHC.
6. We have prepared abstracts of Thai books and are going to make the Thai database in the near future
7. Collect information from members and disseminate information to members by bulletins.
8. Acquisition of materials such as books, periodicals from other government and non-government institute such as the Ministry of Public Health, ESCAP, WHO, UNICEF, Foundation.
9. Information Dissemination

The following publications have been sent to PIRC members:

- PIRC Bulletins: Vol. 1, No.1 (July - September 1987); Vol.1.No.2 (October-December 1987); Vol.2, No.1 (January - March 1988) and No.2 (April - June 1988); and PIRC Bulletin Vol.2, No.3 (July - September 1988)
- ATC/PHC Bulletins; Vol.1, No.1-5, 1986 and Vol.2, No.1-2, 1987

and Vol.2 No.4, 1988

-Pamphlets on the Master of Primary Health Care Management Degree Programme of ATC/PHC and on International Training Programme on Primary Health Care

-List of PHC publications by source;

-List of PHC audio-visual materials including abstracts provided by ATC/PHC

-1986 ATC/PHC Progress Report

-Leadership, Vol.1 No.1, 1987

-Bibliographical Collection of Informations on Primary Health Care in Thailand, 1986

-APACPH Bulletin (quarterly) : Vol.1 No.1, - Vol.2, No.3

* PIRC - Primary Health Care Information Resource Centre.

**APACPH - Asia-Pacific Academic Consortium for Public Health

Remark

Report to JICA MISSION
Audio - Visual Section

The Audio Visual section serves, the ATC/PHC centre in training, meeting, seminar, and Primary Health Care Information centre.

The functions on Audio - Visual Documentation are as follows:

1. Collection of relevant materials such as cassette, video, film, slides, etc.
2. Reproduction of collected materials for distribution
3. Produce health education materials in collaboration with the academic personnel from other faculties of Mahidol University and also MOPH personnel.

Summary of Activities (April 1987 - March 1988)

Planned Activities	Achieved	Remark
1. Video Production in PHC 6 programmes	5	Another 1 programme is on the way and will be finished in August
2. Sound-Slide Production in PHC 6 Programmes	8	-
3. Sound-Cassette Tape in PHC 6 programmes	-	Will be made in August and finish in September
4. Seminar Workshop on Video and sound - slide production 2 times	2	-
5. Production of exhibition materials for all seminar, workshops training courses and consultative meeting	all	

Summary of Expenditure

Activities	Budge from JICA	Expenditure	Balance
1. Video Production 6 programmes	195,000	162,550	32,450
2. Sound-Slide Production 6 programmes	85,850	85,850	-
3. Sound Cassette Production 6 programmes	26,625	-	

List of cassette tapes:

1. Roles of VHC & CHC in PHC development
2. Let's join Health Card Programme
3. Balanced Diet and Proper food
4. Food for the elderly
5. "Model-Mother":
6. Leadership and integrated community development
7. Common illness : it's prevention and treatment
8. Basic Minimum Needs

List of Video Productions made by A-V section

1. "Health for All - All for Health"
(15 min. Thai version)
2. "Clean Environment for Good Health"
(17 min. Thai version)
3. "PHC is People's Participation"
(14 min. Thai version)
4. "Research and Development Project"
(20 min. English version)
5. "MPHM" : Master of Primary Health Care Management Programme
(17 min. English version)

List of Sound - Slide Productions

1. Water is life
2. Jumbo Jar
3. New role of housewives
4. Village development fund
5. Let's weigh
6. The role of VHC & /VHV
7. Health Card Fund
8. "Fa-Tha-Lai-Jone" (Andrographis Paniculata Nus.)
9. Immunization ; What for ?
10. Ante - natal care
11. Permanent Contraception

Plan of A-V Activities (April 1989 - August 1989)

Activities	Apr. '89	May '89	June '89	July '89	August '89	Remark
1. Video Production 3 programmes	1		2	3		
2. Sound-Slide Production 5 programmes	1	2	3	4	5	
3. Sound Cassette 10 programmes	2	2	2	2	2	2 programmes/month
4. Exhibition	1	2	3	4	5	
5. Publication summary (Report of A-V. activities)						

Budget Proposal
of
Audio - Visual Section
April 1989 - August 1989
for
JICA

1.	<u>Video Production</u>		
	3 programmes of Video production on PHC	100,000	B
2.	<u>Sound - Slide</u>		
	5 programmes of Sound - slide on PHC	35,000	B
3.	<u>Sound Cassette</u>		
	10 programmes of Sound Cassette tape on PHC or health field	20,000	B
4.	<u>Exhibition</u>		
	5 topics of PHC exhibition	50,000	B
5.	<u>Publication</u>		
	Report of A-V activities in the past 7 years	35,000	B
6.	<u>Collection of A-V materials</u>		
	To collect A-V materials (Vide, Poster, Sound-Cassettes, sound-slide etc.) in PHC or related fields.	40,000	B
	Total	280,000	B

Plan of A-V Activities (April 1988 - March 1989)

Activities	Apr. '88	May '88	June '88	July '88	Aug '88	Sep. '88	Oct. '88	Nov. '88	Dec. '88	Jan. '89	Feb. '89	Mar. '89	Remark
1. Video Production 6 programmes	1		2		3		4		5		6		
2. Sound-Slide Production 6 Programmes	1		2		3		4		5		6		
3. Sound-Cassette 12 programmes			6				1	2	3	4	5	6	
4. Exhibitions					1		3	4	5	6	7	8	
5. Media Contest (Video)													
6. Publication of Progress Report													

BUDGET PROPOSAL IN 1988

APRIL 1988 - MARCH 1989

CONTENTS

<u>ISSUES</u>	<u>PAGES</u>
<u>ANNUAL PLAN AND ESTIMATED BUDGET</u>	
I. TRAINING/SEMINAR PROGRAM	1-21
1. NATIONAL TRAINING PROGRAMS	1
2. INTERNATIONAL TRAINING PROGRAM	8
3. INTERNATIONAL SEMINAR	17
II. RESEARCH	22
III. MODEL DEVELOPMENT	25
IV. INFORMATION AND DOCUMENTATION	32-39
1. PHC INFORMATION AND DOCUMENTATION	32
SYSTEM DEVELOPMENT	
2. AUDIO-VISUAL	37

SUMMARY

A. ANNUAL PLAN

In line with the plan of action attached to Minutes of Discussions between the Japanese Planning and Consultation Team and the Authorities Concerned of the Government of the Kingdom of Thailand on the Japanese Technical Cooperation Programme for the Primary Health Care Training Centre Project activities during the 1988 fiscal year will be implemented under the four main areas as follows:-

B. Training and Seminar Program.

1. National Training Programme. There will be 5 short-term training courses and seminars with a duration of each course ranging from 3-5 days for approximately 240 trainees and participants.

2. International Training Programme. There will be one international training programme on Primary Health Care Development and Management of 1 month duration for 15 participants from ASEAN member countries.

3. International Seminar. A 5-day international consultative meeting on A Decade of Primary Health Care Development in the ASEAN Region: Progress and Prospects for an integrated future for senior level academic and relevant government agencies and non-government agencies will be organized.

II. Research

There will be approximately 10 operation research projects which are highly relevant to the expansion and improvement of PHC service delivery. Research Symposium and workshop on PHC are also conducted.

III. Model Development

The Chantaburi Project Research and Development Models which have been developed over the past three years will be advance to pursue specific medical interventions in the community rather general PHC or general interventions.

IV. Information and Documentation

Activities in this area include: developing a regional PHC information system; improving and strengthening AV Production facilities and material; strengthening the PHC library; developing software and other components of computerized information system; and conducting training for computer users.

B. PROPOSED BUDGET

	Amount (in Baht)
I. Training and Seminar Program	2,200,634
1. National Training Program	943,250
2. International Training Program	751,272
3. International Seminar	506,112
II. Research	1,771,000
III. Model Development	1,260,000
IV. Information and Documentation	3,557,360
1. PIC Information System Development	3,230,500
2. Audio-Visual	326,860
Grand Total	<u>8,788,994</u>

Training Division

During its first phase of 5 years, the training division has conducted 48 training courses for total 2507 participants. Its emphasis was on promotion of understanding in PHC and Collaboration among various sectors at national level.

However, the training division has well aware of the necessity in leadership development for PHC/HFA, contribution from private sectors (NGO's) mass media in PHC/HFA, and training for community research and development of training package in PHC/HFA. Therefore, 7 courses were planned during 1988-1989. It is anticipated that courses will cover all of the major content areas with minimal training expenses.

Summary of Training Programmes and Proposes Budget. (1988-1989)

1. Leadership Development for PHC/HFA (2)	289,500	Baht
2. Intersertoral Collaboration for HFA (1)	117,750	"
3. Participatory Research (1)	144,750	"
4. Techniques for community Research & Intervention in PHC/HFA (1)	131,750	"
5. Development of Training Methodology to promote PHC and Quality of Life (1)	117,750	"
6. Travelling Seminar for PHC (1)	141,750	"
Total	<u>943,250</u>	Baht

1. Leadership Development for PHC/HFA (2)

Number of Participants : $30 \times 2 = 60$

Duration : 5 days (October 1988)

Participants : University Graduates, Senior and Middle level health
personnel.

Place : ATC/PHC and RTC/PHC.

Budget $144,750 \times 2 = 289,500$

1. Travelling Expense for Trainees	12,000 Baht
30 P x 200 B x 2 times	
2. Special Instructor Fee	60,000 Baht
15 P x 200 B x 20 h.	
3. Daily Allowance for Trainers	10,000 Baht
5 P x 400 B x 5 d.	
4. Training Materials	9,000 Baht
30 P. x 300 B	
5. Gasoline	5,000 Baht
6. Report Making	48,750 Baht

5.1 Translation

75 Page x 100 B = 7,500

5.2 Printing Report

Thai : 100 B x 300 copy = 30,000

English : 75 B x 150 copy = 11,250

Total 144,750 x 2 =
289,500 Baht

2. Intersectoral Collaboration for HFA

Number of Participants : 40

Duration : 3 days (November 1988)

Participants : Other Ministries, NGO's

Place : ATC/PHC

Budget : 117,750

1. Travelling Expense for Trainees	16,000	Baht
40 P. x 200 B x 2 times		
2. Special Instructor Fee	30,000	"
10 P. x 200 B x 15 h.		
3. Daily Allowance for Trainers	6,000	"
5 P. x 400 B x 3 d		
4. Training Materials	12,000	"
40 P. x 300 B		
5. Gasoline	5,000	"
6. Report Making	48,750	"
5.1 Translation		
75 Page x 100 B = 7,500		
5.2 Printing Report		
Thai : 100 B x 300 copy = 30,000		
English : 75 B x 150 copy = 11,250		
		<hr/>
	Total	<u>117,750</u> Baht

3. Participatory Research

Number of Participants : 30 persons

Duration : 5 days (December 1988)

Participants : RTC/PHC, Ministry of Public Health, Other Ministries, NOG's

Place : ATC/PHC

Budget : 114,750

1. Travelling Expense for Trainees	12,000 Baht
30 P. x 200 B x 2 times	
2. Special Instructor Fee	60,000 "
15 P. x 200 B x 20 h.	
3. Daily Allowance for Trainers	10,000 "
5 P. x 400 B x 5 d.	
4. Training Materials	9,000 "
30 P. x 300 B	
5. Gasoline	5,000 "
6. Report Making	48,750 "
5.1 Translation	
75 Page x 100 B = 7,500	
5.2 Printing Report	
Thai : 100 B x 300 copy = 30,000	
English : 75 B x 150 copy = 11,250	
	<hr/>
Total	<u>144,750 "</u>

5. Training Methodology for Quality of Life

Number of Participants : 40

Duration : 3 days (August 1988)

Participants : Ministry of Public Health and University

Place : ATC/PHC

Budget : 117,750

1. Travelling Expense for Trainees	16,000. Baht
40 P. x 200 B x 2 times	
2. Special Instructor Fee	30,000 "
10 P. x 200 B x 15 h.	
3. Daily Allowance for Trainers	6,000 "
5 P. x 400 B x 3 d.	
4. Training Materials	12,000 "
40 P. x 300 B	
5. Gasoline	5,000 "
6. Report Making	48,750 "
5.1 Translation	
75 Page x 100 B = 7,500	
5.2 Printing Report	
Thai : 100 B x 300 copy = 30,000	
English : 75 B x 150 copy = 11,250	
	<hr/>
Total	<u>117,750</u> Baht

6. Travelling Seminar for PHC

Number of Participants : 30

Duration : 5 days (January 1989)

Participants : Mass Media

Place : ATC/PHC and Chantaburi Province

Budget : 141,750

1. Travelling Expense for Trainees	24,000	Baht
30 P. x 400 B x 2 times		
2. Special Instructor Fee	40,000	"
10 P. x 200 B x 20 h.		
3. Daily Allowance for Trainers	10,000	"
5 P. x 400 B x 5 d.		
4. Training Materials	9,000	"
30 P. x 300 B		
5. Gasoline	10,000	"
6. Report Making	48,750	"
5.1 Translation		
75 Page x 100 B = 7,5000		
5.2 Printing Report		
Thai : 100 B x 300 copy = 30,000		
English : 75 B x 150 copy = 11,250		
		<hr/>
Total	<u>141,750</u>	Baht

INTERNATIONAL TRAINING/SEMINAR

ANNUAL

1. Fifth International Training Program on : Primary Health Care Development and Management.
2. Seventh International Consultative Meeting on : A Decade of Primary Health Care Development in the ASEAN Region : Progress and Prospects for an integrated future.

Fifth International Training Programme

Estimate Budget (Baht)

1. Air Tickets

1.1	Indonesia	3* persons x 12,896	= 38,688
1.2	Philippines	3* persons x 11,970	= 35,910
1.3	Malaysia	2 persons x 6,997	= 13,994
1.4	Singapore	2 persons x 8,250	= 16,500
1.5	Brunei	2 persons x 15,335	= 30,670
1.6	Thailand	2 persons x 3,500	= 15,000

2. Perdiem and Accommodation

2.1	Participant	15 persons x 700 Baht x 33 days	= 346,500
2.2	Special Consultants	2 persons x 1,000 Baht x 15days	= 30,000

3. Honorarium for Lecturers

4 persons x 400 Baht x 30 days = 48,000

4. Teaching materials

4.1	Translation	80 Baht x 200 pages	= 16,000
4.2	Purchasing Text Books		= 10,000
4.3	Stationery	30 sets x 1,000 Baht	= 30,000
4.4	Audio Visual Material Supply		= 17,000

5. Field Study

5.1	Gasoline	4 cars x 12 Baht x 300 x 5 x 2 times	= 5,760
5.2	Perdiem for Drivers	4 persons x 250 Baht x 2 times	= 2,000

5.3 Perdiem for Resource Persons 10persons x 300Baht x 8days
= 24,000

5.4 Field Study Preparation = 20,000

6. Personnel

6.1 Secretary 3persons x 100Baht x 35days = 10,500

6.2 Typists 3persons x 100Baht x 40days = 12,000

7. Report Making

7.1 Translation 130sheets x 100Baht = 13,000

7.2 Printing 350 sheets x 15 Baht = 5,250

7.3 Artwork and Graphic = 10,500

Total = 751,272

* On consultant each from

International Consultative

Estimated Budget (in Baht)

1. Air Tickets

1.1	Indonesia	3* persons x 12,896	= 38,688
1.2	Philippines	2 persons x 11,990	= 23,940
1.3	Malaysia	2 persons x 6,997	= 13,994
1.4	Singapore	2 persons x 8,250	= 16,500
1.5	Brunei	2 persons x 15,335	= 30,670
1.6	Thailand	5 persons x 3,000	= 15,000

2. Perdiem and Accommodation

2.1	Participants	15x700x7days	= 73,500
2.2	Special Consultants	1x2,400x7days	= 16,800

3. Honorarium for Lecturers

		5persons x 400x5days x 8hours	= 80,000
--	--	-------------------------------	----------

4. Teaching materials

4.1	Stationery	60 sets x 500 Baht	= 30,000
4.2	Purchasing Text Books		= 25,000
4.3	Translation	80 Baht x 300 pages	= 24,000
4.4	Audio Visual Material Supply		= 25,000

5. Field Study = 30,000

6. Transportation

		7 cars x 12 Baht x 200/5 x 7 days	= 23,520
--	--	-----------------------------------	----------

7. Personnel

7.1	Secretary	4persons x 100Baht x 15days	= 6,000
7.2	Typist	4persons x 100Baht x 15days	= 6,000

8. Report

8.1	Printing	500x150	= 7,500
8.2	Translation	100x100	= 10,000
8.3	Artwork and Graphic		= 10,000

Total = 506,112

FIFTH INTERNATIONAL TRAINING PROGRAMME

ORGANIZER ATC/PHC, Mahidol University in Collaboration
with the Ministry of Public Health, Thailand

TITLE "Primary Health Care Development and
Management"

DATE 1 - 30 October 1989

VENUE ASEAN Training Centre for Primary Health
Care Development, Mahidol University
at Salaya, Thailand

JUSTIFICATION:

Ever since 1978 and the historic Alma Ata Declaration, a global effort has been launched to attain the goal of Health for All by the Year 2000; a goal that, if attained will permit all people to lead a socially and economically productive life. The key to achieving an acceptable level of health throughout the world has been the Primary Health Care (PHC) approach and its principals of equity, universal coverage, cultural acceptability, appropriateness and affordability.

Although substantial progress has been made in the past decade, the fundamental economic and social conditions which gave rise to the global Health for All strategy will persist. Resources for equitable provision of basic health services, especially the poorest of the developing nations, per capita expenditures on

health are declining as a result of serious global economic conditions, population growth and the unfortunate reality that national budgets are being redirected to other political/non-health purposes. This is true at nearly every level--be it national, provincial, regional, district and community.

Despite limited economic and social improvements and continuing challenges to PHC programme managers and planners, the global PHC movement is making notable progress as the firm foundation of national health systems and their commitments to the PHC approach. Large numbers of varied community health workers (both traditional and modern) have been activated to promote community participation in local health and development activities, and these include all levels of planning, managing, monitoring and evaluation based on the principle "bottom-up planning and top-down support". Moreover, equal partnerships have developed between communities, government and non-governmental organizations in the prioritization of health problems and interventions and the provision of high-quality and well-selected information required for efficient management decision-making.

Current Primary Health Care programmes, however, are placing increasing demands on managers who now, more than ever before, must be prepared to carefully allocate limited financial, human and material resources to meet the priority needs of children and women; to provide technical guidance to and supervision

of community health workers (both traditional and conventional); to promote a continuous dialogue with community health committees and other local action groups; to assist in the organization of local mechanisms for financing primary health care programmes and projects; and to plan these latter with NGOs, government health services and other sectors which influence health at the community level. To be truly effective, PHC programme managers must be well informed and make informed management decisions in light of constantly changing health and environmental conditions. Unfortunately though, many of these personnel have not been trained in basic managerial skills and therefore the task ahead is to plan and conduct management training in support of Primary Health Care as well as its broader Quality of Life (Basic Minimum Needs) elements and strategies. In this regard, special reference must be given to the middle or intermediate level government health workers, who are the key liaisons between community and higher organizational levels and are responsible for policy implementation.

This course therefore addresses the identification of problems related to health and development in general, and those concerned with constraints and obstacles in PHC programme implementation, specifically. A problem-solving approach will be practised and the generation of ideas will focus more on application in country situations rather than on the discussion of fundamental issues. It is also deemed that a regional level interaction will facilitate the sharing of experiences and ideas through reflection on similarities and differences.

OBJECTIVES:

1. To provide and exchange ideas concerning integrated health and development
2. To examine specific problems/challenges concerning management in terms of leadership planning, information and resources, in the national context
3. To adopt a problem-solving approach to meet these challenges.
4. To outline possible strategies for the reorientation and reorganization of national health systems.
5. To specify areas for further research for development.

PARTICIPANTS:

Participants will play an active role during training through the sharing of experiences and ideas, comparative analysis of practice, group discussion and by assuming joint responsibility for designing an integrated educational experience and including a wide range of teaching and learning methods.

INTERNATIONAL SEMINAR

ORGANIZER ASEAN Training Centre for Primary Health
Care Development, Mahidol University
in Collaboration with the Ministry of
Public Health, Thailand

TITLE Seventh International Consultative Meeting
on : "A Decade of Primary Health Care
Development in the ASEAN Region-Progress
and Prospects for An Integrated Future

DATE 7 - 11 March 1989

VENUE ASEAN Training Centre for Primary Health
Care Development, Mahidol University
at Salaya, Thailand

JUSTIFICATION:

The goal of Health for All (HFA) has challenged governments, private organizations, all health professionals and every community. As global attention to HFA by the Year 2000 intensifies, at this midpoint between Alma Ata and the turn of the century, countries are giving major emphasis to their programmes of action. In the long run, improved health requires many changes, ranging from more education, better nutrition and the more effective distribution of health services. All of these are basic to Primary Health Care (PHC) as defined by the World Health Organization in 1987.

Health of a populace, however, cannot be pursued or achieved in isolation from other development goals. Cooperation and coordination with other social and economic sectors concerned with national and community development is essential. To open the way for real improvement in the quality of life of the people, based on the fulfillment of basic human and societal needs, health programmes and strategies must emphasize development tools which stress coordination of services from various social and economic sectors.

As a result of evolutionary changes in the health sector which paralleled the overall socio-economic development, many countries in the ASEAN region are now enjoying a satisfactory outlook in health care development as reflected by health and health-related indicators. Despite the concentration of facilities and manpower in urban areas, rural populations in several ASEAN region member-nations have access to health services. However, despite these successes, limited gains against the burdens of serious diseases and associated health problems still remain in virtually all of the ASEAN nations. This situation exists because the Primary Health Care approach has proven to be an admirable treatment for curing the inequitable distribution of health services. However, the true foundations of ill-health in all societies still lie in the basic human problems of poverty, illiteracy, environmental degradation and civic inertia. Even where political

commitment is present and the required technology is known, serious deficiencies still exist at district and community levels of PHC systems due in large part to these all-encompassing problems.

Here is the midpoint between Alma Ata and the year 2000 lies a necessity to reflect on the progress and prospects of PHC and its current status in relationship to larger national development efforts. The main issues rest on the continuing need to coordinate health and development programmes in light of the lessons learned in implementing programmes and formulating "new" development approaches.

This consultative meeting, therefore, will serve as a forum to reflect on PHC in the context of overall community development in each of the ASEAN member nations. Its goal will be to formulate and adopt long-term, practical approaches for the planning and management of integrated health and development programmes using the knowledge, experiences and expertise of specialists in health and health-related areas. These programmes will be aimed at fulfilling not only the health objectives of a community. Rather, it will concentrate also on formulating community, national and regional criteria for providing for the basic human needs of all people.

OBJECTIVES :

- The objectives of the Conference are:
1. to exchange experiences and information on the development of primary health care within the framework of comprehensive national health and development systems and services;
 2. to evaluate the present health and health care situation throughout ASEAN Region as it related to, and can be improved by, integrated primary health care and community development strategies;
 3. to define the principles of primary health-care as well as the operational means of overcoming practical problems in relation to the larger needs of community members and the country;
 4. to define the role of governments, national and international organizations in technical cooperation and support for the integrated development of primary health care; and
 5. to formulate recommendations for the further development of primary health care and its strategic applicability to current and future model development programme.

PARTICIPANTS

The participants for this meeting will be middle to senior level positions in academic and government institutions of the ASEAN region who have been involved in including the fields of public health, agriculture, education and community development.

RESEARCH ANNUAL PLAN (1988 - 1989)

1. To provide financial support to approximately 10 operations/ research projects which are highly relevant to the expansion and improvement of PHC service delivery, the improvement in efficiency and effectiveness of PHC operations and, management and PHC policy modifications.
2. To conduct a follow-up study and evaluation including the promulgation of research projects funded under ~~1 above~~ ^{providing guidance for} Activities, ~~include~~ ^{presentation of writing} meeting of researchers, to research results, follow-up and evaluation, and publishing research reports.
3. To support of English Research Publication (5 series of report) Five series of research summary reports from 1982-1987 will be published. Each report concluded ^{the} ~~about~~ summary of research results ~~that were supports for series 1/1982 to series 5/1987~~
4. To ~~initiate and prepare for publishing~~ PHC journal in English Volume 2. No. 1 ^{distributing} is ~~scheduled to be published in~~ March/April 1989.
5. To publish an inventory-cum-annotated bibliography in English.
6. To develop and operate an PHC information data base.
7. To conduct ~~research~~ symposium/workshop on PHC. *Research Methodology*

Estimated Budget of Research Division for 1988-1989

1.	Support of 10 operations research project (10projects x 70,000 ฿ / project)	700,000.- ฿ Pr
2.	The Follow-up Evaluation and Promulgation of research	200,000.- ฿
2.1	Meeting of researchers (400฿x50persons x 2times)	40,000.- ฿
2.2	Meeting for presentation of research results (400฿ x 50persons x 1time)+(400฿ x 75persons x 1time)	50,000.- ฿
2.3	Follow-up and evaluation of research results (400฿3day x 30days x 5persons)	60,000.- ฿
2.4	Research report	60,000.- ฿
	a) Translation (200p. x 100 ฿) =	20,000.- ฿
	b) ^{Report} Printing English version (100฿ x 200copies) =	20,000.- ฿
	c) ^{Report} Printing Thai version (100฿ x 200 copies) =	20,000.- ฿
3.	Support of English Research Publication (Reports)	250,000.-
3.1	Translation from Thai to English of 5 Research Reports (5reports x 15,000 ฿ /report)	75,000.- ฿
3.2	Editing 5 reports (5reports x 5,000฿ /1copys)	25,000.- ฿
3.3	Report making (5report x 200copys x 150฿ 1 copys)	150,000.- ฿
4.	PHC Journal	115,000.-
4.1	Printing cost, 1000 copies @ 100 ฿ /copy	100,000.- ฿
4.2	Technical support and preparation cost	15,000.- ฿
5.	Inventory-cum-annotated bibliography in English	75,000.- ฿
5.1	Printing (120฿ x 500copies) =	60,000 ฿
5.2	Manuscript (100฿ x 500pages) =	15,000 ฿

- 6. PHC Information Data Base 40,000.- ₪
- 6.1 Sub-contract for system design and development 35,000.- ₪
- 6.2 other cost 5,000.- ₪
- 7. 2nd ^{Training} ~~Research Symposium~~/Workshop on PHC *research methodology* 400,000.- ₪

Total 1,771,000.- ₪

Activities
1. P.R. Campaign for GRH project
2. Training researcher from Chantabu
3. Selection of GRH
4. Theoretical Training
5. Special Project by Hospital staff
6. Field Study
7. Study Community Environment
8. Occupation Training PHC campaign
9. Field Supervision
10. Seminar
11. Evaluation

Clarification for Chantaburi Model Development Project (1988 - 1989)

Summary of 1985 - 1988 Activities

During the past 3 years, Chantaburi Model Development Project has trained 43 GHVs from 10 institutions and conducted more than 25 researches in the areas of Primary Health Care (both rural and urban). Health Card Fund. Maternal and Child Health and Essential Medical Care. The results of the training programme for GHVs, and the researches have been highly appreciated by MOPH, WHO and other international organizations. These results are documented in 27 publications. (12 books and 15 research papers)

Concept for 1988 - 1989 Activities

However; the training programme for GHVs needs to be modified to promote more attention in health and social development among university graduates, and at the same time secure long-term community development effects with minimal costs.

On the other hand, the research should advance to pursue specific medical interventions in the community rather than general PHC or general interventions as required in the past 3 years.

Proposed Activities for 1988 - 1989

1. Promote social campaign to call for more university graduates to come back and settle down in Chantaburi.
2. Recruit 15 university graduates from those who have come back to Chantaburi for training and campaigning for specific health issues in the community.

3. Conduct a training programme for public health and medical specialists to summarize their research activities in the community.
4. Promote local public health officers and medical specialists to pursue specific medical interventions in the community, based on PHC experienced gained during the past 3 years.

Proposed Budget for Chanthaburi Model Development Project

During April 1988 - March 1989.

1. GRH Training	179,900	฿
2. GRH Activities in the Field	112,500	฿
3. Workshop for GRH.	59,900	฿
4. Training for MCH, PHC, EMC researchers	11,400	฿
5. Research Activities	480,000	฿
6. Consultative Meeting & Annual Conference	79,500	฿
7. Monitoring	124,400	฿
8. Local Project Coordinator	32,400	฿
9. Publications	<u>180,000</u>	฿
<u>Grand Total</u>	<u>1,260,000</u>	<u>Baht</u>

Proposed Budget for Chanthaburi Model Development Project

During April 1988 -- March 1989.

Items of Expenditure

1. GRH. Training		<u>179,900</u>	฿
1.1 -Making folder 1,000 p. x 3 ฿	=	3,000	฿
-Making poster 1,000 p. x 7 ฿	=	7,000	฿
1.2 -Making application form	=	900	฿
300 copies x 3 ฿			
-Making pamphlet	=	8,500	฿
500 copies x 17 ฿			
1.3 Training Documents	=	12,000	฿
300 copies x 40 ฿			
1.4 Theory Training (at ATC/PHC)			
-Honorarium	=	8,000	฿
2 periods x 400 ฿ x 10 d.			
-Perdiem for GRH.	=	52,500	฿
250 ฿ x 15 p. x 14 d.			
-Materials	=	5,000	฿
1.5 Training at Rampai-Phanee Teacher College (2 weeks)			
-Honorarium	=	12,000	฿
3 periods x 400 ฿ x 10 d.			
-Perdiem for GRH.	=	31,500	฿
150 ฿ x 15 p. x 14 d.			
-Materials	=	5,000	฿

1.6 GRH. Field Study

- Perdiem for coordinator		
4 p. x 400 ฿ x 5 d.	=	8,000 ฿
- Honorarium 2 periods x 400 ฿ x 5 d.	=	4,000 ฿
- Perdiem for driver	=	1,250 ฿
1 p. x 250 ฿ x 5 d.		
- Perdiem for GRH.	=	18,750 ฿
15 p. x 250 ฿ x 5 d.		
- Gasoline 500 ฿ x 5 d.	=	2,500 ฿

2. GRH. Activities in the Field 112,500 ฿

- Salary (Nov. 1, 1988 - Mar. 31, 1989)

15 p. x 1,500 ฿ x 5 m.

3. Workshop for GRH. 59,900 ฿

3.1 at ATC/PHC

- Travel expense for GRH.	=	22,500 ฿
15 p. x 250 ฿ x 3 d. x 2 t.		
- Travel expense for officer from	=	7,200 ฿
Chanthaburi		
3 p. x 400 ฿ x 3 d. x 2 t.		
- Honorarium	=	4,800 ฿
6 p. x 400 ฿ x 2 t.		
- Materials	=	1,000 ฿

3.2 at RTC (Chonburi)

- Travel expense for GRH.	=	15,000	฿
15 p. x 250 ฿ x 2 d. x 2 t.			
- Travel expense for officer from			
ATC/PHC 2 p. x 400 ฿ x 2 d. x 2 t.	=	3,200	฿
- Honorarium	=	3,200	฿
2 p. x 400 ฿ x 2 d. x 2 t.			
- Gasoline	=	1,000	฿
- Materials	=	2,000	฿

4. Training for MCH, PHC, EMC Researchers 11,400 ฿

(Trainee from Phra-Pok-Klao Hospital 10 persons

Trainee from Provincial Health Center 5 persons)

4.1 Honorarium	=	2,400	฿
2 p. x 400 ฿ x 3 d.			
4.2 Perdiem for lecturer	=	7,200	฿
6 p. x 400 ฿ x 3 d.			
4.3 Travel expense for lecturer	=	1,800	฿
6 p. x 300 ฿			

5. Research Activities 480,000 ฿

5.1 MCH team 5 projects x 30,000 ฿	=	150,000	฿
5.2 Phra-Pok-Klao team 5 projects x 30,000 ฿	=	150,000	฿
5.3 PCMO team 3 projects x 30,000 ฿	=	150,000	฿
5.4 GRH team 1 project x 30,000 ฿	=	30,000	฿

6. Consultative Meetings & Annual Conference 79,500 ฿

6.1 Consultative meetings at ATC & RTC (Chonburi)

Perdiem 12 p. x 400 ฿ x 3 d. x 2 t. = 28,800 ฿

Travel expense = 2,000 ฿

Materials = 3,700 ฿

6.2 Annual conference at ATC/PHC

Perdiem 30 p. x 400 ฿ x 3 d. = 4,000 ฿

Materials = 5,000 ฿

7. Monitoring 124,400 ฿

Perdiem for supervisor = 86,400 ฿

3 p. x 400 ฿ x 4 d. x 2 t. x 9 M.

Perdiem for driver = 18,000 ฿

1 p. x 250 ฿ x 4 d. x 2 t. x 9 M.

Gasoline 20,000 ฿

8. Local Project Coordinator 32,400 ฿

1 p. x 2,700 ฿ x 12 M.

9. Publications 180,000 ฿

Report on 1987 - 1988 = 50,000 ฿

Report on 1988 - 1989 = 50,000 ฿

Report on MCH & EMC = 30,000 ฿

Manual for GRHs = 50,000 ฿

Grand total 1,260,000 Baht

ACTIVITIES OF COMPUTER SECTION, ATC/PHC

1. ASEAN PRIMARY HEALTH CARE INFORMATION PROJECT

- OBJECTIVE
1. To establish PHC information processing in order to asses the PHC situation of provincial level, national and ASEAN countries.
 2. To make use of PHC information in PHC planning teaching, research evaluation and other related activities.
 3. To published distribute of available data to those organizations concerned both national ASEAN countries.

1. Data base development (data collection from Primary & Secondary Sources; at national international levels	375,000	฿
2. Cost of data modem 6 sets x 30,000 ฿	180,000	฿
3. Cost of Annual PHC situation publication 1,000 copies.		
1,000 x 200	200,000	฿
4. Technical Cost	72,500	฿
Total	<u>827,500</u>	฿

2. COMPUTER ASSIST INSTRUCTION PROJECT

- OBJECTIVE
1. To develop computer programmes possible and available for PHC instruction which special emphasise on PHC model construction PHC information simulation and PHC information searching system.

2. To make use and apply available computer system
to assist teaching learning and training program.

1. Cost of data entry and program development	225,000 ₱
2. Cost of terminal installation 6 sets x 40,000	240,000 ₱
3. Software and Hardware parts	150,000 ₱
Total	<u>615,000 ₱</u>

3. COMPUTER TRAINING FOR ATC & RTC STAFF.

- OBJECTIVE
1. To train ATC & RTC staff to be able to operate computer efficiency in PHC information and research utilization in three levels BASIC, INTERMEDIATE AND ADVANCE.
 2. To develop programming skills for ATC & RTC staff.
 3. To develop ATC & RTC computer networking.

1. Cost of prodium for ATC staff; 2x4 RTCs; 1 staff

Basic level 14p x 400₱ x 10d	56,000 ₱
Intermediate level 14p x 400₱ x 20d	84,000 ₱
Advance level 14p x 400₱ x 30d	168,000 ₱
2. Cost of training materials	45,000 ₱
3. Cost of Field trip	15,000 ₱
Total	<u>368,000 ₱</u>

4. COMPUTER SOFTWARE SUPPLIES

1. Hard disk 100 MB 1x150,000 ₱	150,000 ₱
50 MB 2x90,000 ₱	180,000 ₱
2. Floppy disk 5 $\frac{1}{2}$ " 100 Boxs x 500 ₱	50,000 ₱
3 $\frac{1}{2}$ " 50 Boxs x 1,500 ₱	75,000 ₱
3. Ribbons 100 Rels x 500	50,000 ₱
4. UPS 5 KVA 1 Set	175,000 ₱
Total	<u>680,000 ₱</u>

1. The Establishment of PHC Library Network Objective :

1. To establish the modern reference system in PHC among libraries in Mahidol University and other libraries and document centres.
2. To apply MARC system in compiling, retrieval, and searching of references & related document.
3. To publish related documents, i.e. index list.

Estimated Budget

1. Cost of buying PHC related texts and PHC-related Journals subscriptions	195,000	฿
2. Computer networking development cost	100,000	฿
3. Cost of publication	<u>120,000</u>	฿
Total	<u>415,000</u>	฿

2. The Reproduction of Traditional Medicine Books (Article) into Microfiche Form.

These were several valuable traditional medicine texts or written records that reflect the development of PHC in the past century.

Objectives

1. To collect traditional medicine texts or other written from 4 regions of Thailand and transfer into micro-form so that this cultural heritage could be kept to last long.
2. To trace and study of PHC development from the tradition medicine records.
3. To strengthen PHC development through the socio-cultural development.
4. To identify medicinal herbs application as traditional curative.

Some texts, age around 100 years and haven't been well kept so that the destruction of these records could lead to the elimination of these health cultures. Micro-fiche is considered appropriatr.

Estimated Budget

1. Cost of traditional medicine texts collection	95,000	฿
2. Cost of Micro-fiche duplication	150,000	฿
3. Cost of interpretation and publication	<u>80,000</u>	฿
Total	<u>325,000</u>	฿

Budget Proposal
of
AUDIO-VISUAL SECTION
August 1988 - March 1989
for
JICA

ANNUAL PLAN

The objective of A-V section is to service the centre in training, meeting, seminar, teaching-learning and other projects of the centre including administration activities. And also to produce instructional media in the field of PHC. A-V section will concentrate on the following activities :-

1. Servicing for training, research, seminar or related activities.

1.1 Photography for recording and publishing or exhibiting of the centre's activities.

1.2 Transparency Making to serve the lecturers or participants in training activities and teaching-learning activities.

1.3 A-V equipments and A-V materials to serve other programmes of the centre

2. Production

To promote and educate people in PHC and HFA. A-V section will produce various kinds of media as follow :-

2.1 6 x 20 minute video programmes

2.2 10 x 50 frame sound-slide programmes

2.3 1/month PHC exhibition

2.4 1 Media Contest

Estimate Budget (in Baht)

1. Servicing

1.1 <u>Film for taking photograph</u>		
1.1.1 Color Print film 100 ASA, 135/36x48	=	3,840 B.
1.1.2 B/W film 100 ASA, 135/36x48	=	3,600 B.
1.1.3 Slide Film 64 ASA, 135/36x48	=	7,200 B.
1.2 <u>Chemical for developing</u>		
1.2.1 B/W film	=	960 B.
1.2.2 Slide	=	3,840 B.
1.3 B/W Paper for Printing	=	5,000 B.
1.4 Cost for developing and printing color print	=	7,200 B.
	TOTAL	= <u>31,640 B.</u>

2. Production

2.1 Video programme

-6 topics of 20 minutes programme		
-Cost of 1 topic is		
2.1.1 U-Matic tape C-20x6 cassette x 650	=	3,900 B.
2.1.2 VHS tape C-120x4 cassette x 150	=	600 B.
2.1.3 Out door Shooting		
-perdiem for director, cameraman, VTR man and audio recording man 400x4x5 days	=	8,000 B.
-perdiem for driver 1x250x5 days	=	1,250 B.
-location arranging and co-actors	=	5,000 B.
2.1.4 Script Writing	=	1,500 B.
2.1.5 Editing Cost (graphic, special effect and Sound Mixing etc)	=	3,000 B.
2.1.6 Patrol for outdoor shooting for 5 days	=	5,000 B.
2.1.7 Narrator	=	<u>2,500 B.</u>
	TOTAL/ 1 TOPIC	= <u>30,750 B.</u>
Cost of 6 Topics = 30,750x6		= <u>184,500 B.</u>

2.2 Sound-Slide

10 topics of 50 frames Cost for 1 topic is

2.2.1 Slide film 6x150	=	900	B.
2.2.2 Processing/mountion 6x80	=	480	B.
2.2.3 Audio Cassette tape 4x175	=	700	B.
2.2.4 Battery for flash 2 set x 20	=	40	B.
2.2.5 Cost for out door shooting	=	3,000	B.
2.2.6 Script Writing	=	500	B.
2.2.7 Narrator	=	<u>2,000</u>	B.

TOTAL/ 1. TOPIC = 7,620 B.

Cost of 6 Topics = 7,620x6 = 45,720 B.

2.3 Report = 30,000 B.

2.4 Exhibition

1 topic/-1 month = 20,000 B.

2.5 Media Contest

Cost for promotion and award = 15,000 B.

3. Total Budget

3.1 Servicing Budget	=	31,640	B.
3.2 6 Topics of Video Programmes	=	184,500	B.
3.3 10 Topics of Sound Slide	=	45,720	B.
3.4 Report	=	30,000	B.
3.5 Exhibition	=	20,000	B.
3.6 Media Contest	=	<u>15,000</u>	B.

TOTAL = 326,860 B.

JICA